



取扱説明書

ご使用になる前に必ず最後までお読みください。



(対象年齢 18 歳以上)

失明などの重大なケガの危険があります！

誤った取り扱い・不注意な発射は、暴発・跳弾・銃の破損につながり、ケガ・物品破損・事故を招く危険があります。以上の事を未然に防ぐために、この取扱説明書を最後まで良く読み、注意事項・マナーを十分認識したうえで、当製品を安全に正しくお使いください。

KSC U.S. 9mm M9

SEMI-AUTOMATIC MILITARY AIR PISTOL

TABLE OF CONTENTS

ご使用の前に	ページ 3	インデックス (使用前)
エアガンのマナーとルール	4	(マナー)
操作	6	(操 作)
ホップアップメカニズム	13	(ホップ)
メインテナンス(手入れ)	16	(手入れ)
分解(組み立て)	18	(分 解)
保管・管理・譲渡・廃棄	21	(保管他)
パーツリスト	22	(パーツ)
アクセサリ	26	(アクセ)
ワンポイントクリニック	28	(故障?)
アフターサービス	30	(アフター)
お近くにKSC製品取り扱い店がない時は	31	(通 販)

FULL OPEN SYSTEM

GAS-BLOWBACK

**REAL LIVE
DECOCKING**

HOP UP

**DROP
SLIDER
LOADING PROCESS**

**LONG RANGE
PISTON UNIT TYPE**

**LONG RANGE
SYSTEM**

ご使用の前に

KSCからのメッセージです



当製品は18歳以上の方を対象に開発されたスポーツシューティング用エアガンです。玩具として認められる範囲内でのパワーで、BB弾というプラスチックの弾丸を飛ばすことができます。パワーは業界内の自主規制により上限が定められており(銃や使用するBB弾によって多少異なりますが、)その最大到達距離は、無風/仰角をつけた時、50~60mといったところでしょう。風に乗ればさらにその距離は伸びます。狙って当たるという距離ではありませんが、もしそこに人がいた場合、その人に当たってしまう可能性は否定できません。さらに近距離となればその確率は高まり、万一の場合はケガにつながる危険性も有しています。もし自分に向けてエアガン向けられたら、ということをご想定してみてください。発射され当たった時の苦痛、当たらなくとも自分の方に向けて発射された事への不快感、発射されなくとも銃口が自分の方に向いている事に対する不安感、そういった感情を持たない人は皆無でしょう。こういった感情においては、実銃だろうとオモチャだろうと基本的には同じなのです。オモチャのエアガンといえど、手にした時には実銃を持っている時とまったく同じ

心がまえで扱っていただきたい、KSCはそう考えます。人が銃を手にした時(それが実銃だろうとオモチャだろうと)、その瞬間から「銃を扱う者の義務」が発生します。自分を含め周囲の人間、動物、施設を傷つけることのないよう、さらには他の者に不快感や不安を与えることのないよう、万全の対応が求められます。万全の対応(=義務)、つまりはルールでありマナーなわけですが、このルールとマナーが十分に守られた時こそ、はじめてエアガンはスポーツシューティングを楽しむためのギア(=道具)として認知され、オモチャとしての存在意義、趣味としての市民権が得られるのではないのでしょうか。義務、マナー、ルールという固苦しく感じるとは思いますが、要は、安全かつ快適にみんながエアガンで楽しむにはどうすれば良いか、扱い方を知らない人がエアガンに触り誤ってケガをしないようにするにはどう保管すれば良いか……などといった、エアガン仲間や第三者への愛情の表れにほかなりません。そういった意味もふまえて、正しいルールとマナーのもとで、当製品をご愛用ください。

本製品は外観面において実銃を可能な限り忠実に再現してあります。また、内部においてはガスブローバックエアガン特有の機構を内蔵しています。そのため、相当の重量や突起した部分があり落した時などは破損・ケガを生じる危険性があります。さらに、銃特有の動きを再現しスムーズな作動をさせるため、ガス圧による瞬発力を利用すると同時に強力なスプリングも使用しています。万一、取り扱いを誤ると、ケガ・銃の破損・その他の物品破損・事故などを招く原因となり、危険です。また、改造防止のため、銃刀法や業界内の自主規制に基づき、材質の規制(主要部品に鉄のような硬い金属は使えない)や安全設計がなされており、必要以上の強度はありません。正常使用範囲外では「壊れることを義務付けられたオモチャ」。この一点において他の玩具や工業製品とは大きく異なる部分です。さらに外観形状を崩してまでは補強できない「精密模型」でありながら、本来、火薬という破壊的エネルギーの反作用を利用して生み出される鉄製実銃の動きを、プラスチックや柔らかい金属(亜鉛合金など)で再現する。そんな矛盾をはらんだ条件下での製品のため、可動部品の一部には材質強度の限界ギリギリで使用せざるをえない、つまりは破損を前提とした消耗品とお考え願わねばならないものもあります。以上のような点をご理解いただき、様々なトラブルを回避するためにも、当取扱説明書を最後までよく読み、十分に注意した取り扱いをお願いします。

※取扱説明書、エアガン警告カード等は大切に保管し、安全で正しい取り扱い方を身につけるための手段としてご活用ください。なお取扱説明書や警告カードを紛失した際は当社へご請求ください。その場合、一部¥300(消費税込み・郵送料サービス)となります。



★KSC M9/M92シリーズは、今後もバリエーションの展開が予想されます。仕上げの相違/パーツの変更などが考えられますが、基本的な操作方法は同一です。

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

エアガンのマナーとルール



警告

失明など重大なケガの危険があります！

誤った取り扱い・不注意な発射は、暴発・跳弾・銃の破損につながり、ケガ・物品破損・事故を招くおそれがあります。それらを未然に防ぐために、下記の項目を厳守し、安全に正しくお使いください。



人に向けない

- どんな時でも銃口を人(本人含む)・動物・こわれやすい物には向けないこと。



安全機能確認

- 使う時には、まず安全装置など銃の機能が正常に作動することを確認すること。



広い所で射撃

- 射撃には広い場所を選び、万一の跳弾を考え、周囲に子供・第三者・動物・キズがついたりこわれるおそれのある物がないことを確かめてから行なうこと。



飛距離注意

- 夏期時、外気温が高くなると、発射ガスの特性上、弾速が上がり飛距離がのびるので、いっそう注意して発射すること。



銃口向き注意

- 無造作に、銃を振りまわさないこと。



安全装置ON

- 発射する直前までと、発射を終えた直後からは、いつも安全装置をかけておくこと。



跳弾注意

- 標的に跳弾を生じさせるような固い物を選ばないこと。



残弾確認

- 使用後は、マガジンを抜き、チェンバー(薬室)内にBB弾が残っていないか確かめること。残っている場合はすみやかに取り出し安全な状態にすること。



銃口側注意

- 射撃の際には、遠近にかかわらず、銃口より前方(標的側)に人、動物がいないことを常に確認すること。



装弾銃放置禁止

- 射撃をする時以外は、BB弾やガスを装てんしておかないこと。弾倉は銃本体から外しておくこと。



射撃前に告知

- 複数の人で射撃を楽しむ場合は、発射前に他の人に撃つことを伝え注意をうながすこと。



さわらない

- 子供、取り扱い方を知らない人、マナーを守れない人にはさわらせないこと。また、さわれない所に保管すること。



銃口のぞくな

- 銃口をのぞきこまないこと。



目の保護実行

- 使用時は、ゴーグルなどの目を守るものを絶対に着用すること。さらに、フェイスマスク・帽子・手袋・長ソデなど、肌を露出しない服装や装備を身につけ、ケガを未然に防ぐ方法をとること。(本人だけではなく周囲にいる全員)



TPO注意

- 屋外では第三者に誤解や迷惑をおよぼさないよう、時・場所・方法等に留意すること。



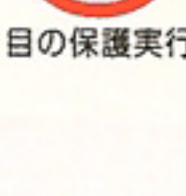
部品等放置禁止

- 踏んだり、幼児が飲みこむといった万一のアクシデントを考え、BB弾、ボンベ類、部品、メンテナンス用品を放置しないこと。



引金触るな

- 標的に銃口が向き、かつ発射する意志がある時以外は、絶対に引き金に指をかけないこと。



目の保護実行



風向注意

- 屋外では風向きにも注意し、流れ弾が思わぬほうに行かないようにすること。



部品紛失注意



ケガに注意



BB弾回収

- すべったり幼児が飲みこむといった万一の事故や、環境保全(屋外)のため、BB弾は即時に回収すること。



ケースに保管

- 使わない時、持ち運ぶ時には必ずケースなどに入れること。



ケースで運搬



違反改造禁止

- パワーアップをはじめ、銃の改造はしないこと。



悪用厳禁

- イタズラ、犯罪等に悪用しないこと。



説明書必読

- その他、取扱説明書など付属の文書はすべてよく読み、銃を扱う際には常にケガ・物品破損・事故がないよう、万全の方策を講ずること。



警告カード装着

- 使用しない時には、警告カードを銃本体に取り付けておくこと。

★誤った使用方法や改造による事故・故障については、当社では一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

必ず守ってください。

エアガンマナー指導書

この製品は18歳以上の方を対象に開発されたスポーツシューティングピストルです。

誤った使い方や、改造によるケガ・故障・事故については、当社は一切の責任を負いません。

正しい使い方で、スポーツシューティングをお楽しみください。

★銃口は、弾が入っていない時でも、絶対に人や動物に向けてない。

★発射する時以外は、トリガーに指をかけない。

★使用する時以外は、弾やガスを入れておかない。

★発射方向に人や動物がいないことを常に確認する。

★対象年齢未満の小人の手のとどかない場所に保管し、扱わせない。

★壊れやすい物を標的にしたり、標的のバックに置かない。

★指定のガス、BB弾以外は使用しない。

★銃や弾を絶対に加工しない。

★銃口から中をのぞかない。

★発射する時は、必ずゴーグルやシューティンググラスで目を保護する。

マイティボンベの使用について

●KSC製マイティボンベ以外は、使用しない。

●ガス圧を上げるなどの危険なことをしない。

●その他、ボンベに書いてある注意を守ってください。

取扱説明書や注意書きをよく読んで、使用方法を守ってください。

1 【ガスの注入】

1. マガジンキャッチを押し、マガジンを抜いてください。抜いたらマガジンが温まりすぎていないことを確認します（温まりすぎているとガス充てんが十分に行なえません。次ページを参照し状況改善を行なってください）。

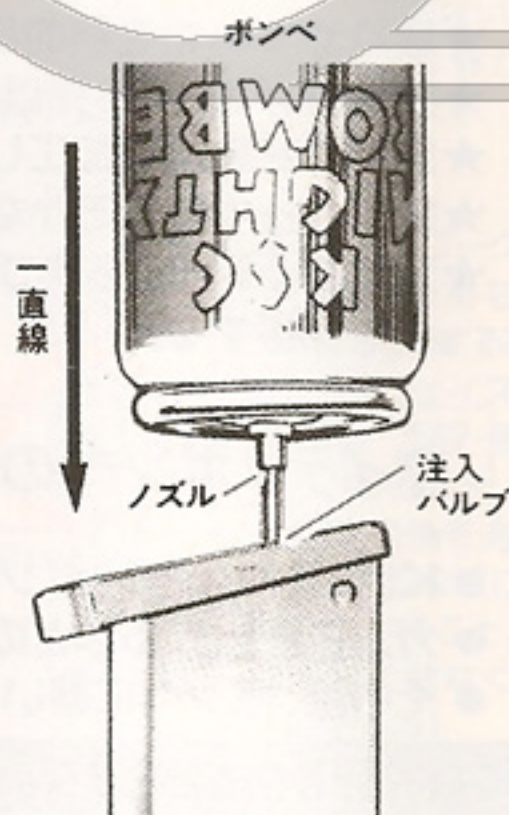
**注意**

●マガジンを床などの堅い所へ落とすと変形し、銃の不調につながります。掌で受け止めるようにしてください。また足の上に落してケガをしないようご注意ください

2. マガジンを逆さに持ち、マガジン底部の注入バルブにKSCマイティポンベのノズルを差し込んで、ポンベを軽く押し下げてください。この時、ポンベとマガジンが外見上一直線になるようにするのがコツです。うまく注入できているときはシューという音がします。

**注意**

●ポンベを押し下げたとたんに液状ガスが注入バルブ周辺から吹き出す場合は、ポンベとマガジンの注入バルブが一直線になっていない時ですので、微妙に角度を修正して正常に注入できる位置をさがしてください



凍傷の恐れあり。
液状ガスに注意!

3. 正常な注入後、満タンになったら液状ガスがふきだしますので注入を終了してください。しばらく放置しマガジンが常温（触ってみて熱さや冷たさを感じない程度）に戻ってから使用します。（マガジンが冷えていると正常に作動しません。）

KSCマイティポンベ500
¥1,365（本体価格¥1,300）
〔500g入り/フロンHFC134a〕

**警告**

《ガスボンベ使用上の注意》

●KSCマイティポンベ以外は使用しないでください。特に高圧ガス等は故障の原因となるばかりでなく、破損・破裂といった危険につながることも予想されますので、絶対に使わないでください。また、指定以外のものはボンベの口金が合わず注入できないこともあります ●**ガス圧を故意に上げるために暖房器具・熱湯等で加温することは絶対にしないでください。破裂の恐れがあり危険です** ●**注入時に液状ガスが身体や衣類につかないよう注意してください。気化冷却のため凍傷になる危険があります** ●その他、マイティポンベに記されている注意内容も守ってお使いください ●上記の注意を守らずに使用して発生した故障や事故については当社は一切の責任を負えません



破裂注意



40℃以上厳禁



火に近づけない



熱湯で温めない



日光に当たらない



車中放置禁止

**警告**

《リキッドチャージマガジン使用上の注意》

●リキッドチャージシステムのマガジンは、ガスを注入した直後、マガジン内が非常に冷却されます。そのため、ガス室の内圧が下がり、エアノズルの穴より微量のガスが漏れることがありますが、常温になると正常に戻ります。このガス漏れは、非常に微量ですので、使用上全く問題はありません ●発射時にガスを放出する際、マガジンの油分が飛ばされてしまうので、常にオイルを補充し、ベストの状態でご使用ください。（メインティ

ナンスの項参照) ●周辺温度が20℃以下の場合(冬期など)や連続発射をした時は、ガス圧が下がり、作動が鈍くなる場合があります。これは故障ではありませんから、室温などで常温に戻せば調子は回復します。決してマガジンやポンペを故意に温めないでください ●ガスが入っているマガジンを、直射日光の当る所や火気の近くなど、温度の高くなる場所に置かないでください。故障の原因となる場合もありますので、使用しないときは、マガジンからガスを全部抜いて空にしておいてください ●注入するガスは、KSC純正の“マイティポンペ”と表示されたものをご使用ください。他の種類のガスをご使用になると、故障の原因となるばかりでなく危険です。絶対に使用しないでください ●リキッドチャージシステムは、マガジンやポンペが低温になっていてもガスチャージできます。絶対に缶を温めないでください ●マガジンをむやみに分解すると故障の原因となります。また危険ですので絶対にしないでください ●マガジンはかなりの重さを持っていますので、落下させた場合、ケガや破損の原因となります。掌で受け止めてお使いください ●使用しない時は、マガジンからガスを全部抜いて空にしておいてください。常に圧力がかかった状態ですと、ゴム類等、内部部品の負担が増し劣化を早めることになります ●ガスを放出させる際は、気化冷却のために非常に低温となりますので、ガスが手や顔にかからないようご注意ください

は行なえません。いったんマガジンからガスを放出し(気化冷却を利用してマガジン温度を下げ)改めてガス注入を行ってから使用してください。②当マガジンは通常80発以上分のガス量が蓄えられます。性能の安定を図り、残りのガスを有効に使う意味から2マガジン分位を撃つたびにガスチャージしてください。この時、マガジンが温まりすぎていることが大切です。残りのガスが入っている状態でマガジンが温まりすぎている場合、マガジン内圧がポンペ内圧より勝り、ガス補充のつもりで作業を行ってもマガジンからポンペへの逆流を招くだけで実際にはガス補充ができていなかったということもあります。そんな時は放出バルブを押して残りガスをすべて放出したうえでガス注入を行ってください。③ガスが空の状態のマガジンが温まりすぎた場合——空とはいっても1気圧分の空気は入っています。これが熱により膨張し内圧が高まっているわけですので、ガス充てんが不十分にしか行なえないことがあります。空のマガジンでも放出バルブを押し外気圧(=大気圧)とマガジン内圧を同じくしてからガス注入を行ってください。④異常なほどマガジンが熱くなってしまった場合、ガス放出・ガス注入をくりかえし、気化冷却によってマガジン温度を常温(冷たくもなく熱くもない状態)にしてから使ってください。なお、この銃の場合、前述の放出バルブの開放は、放出バルブ頭部を押すことで行なえます。最後に以上の内容をまとめると以下の3項に集約することができます。

- 銃の性能を100%引き出すにはマガジンのノウハウを身につける
- 使用時はマガジン温度をつねに常温状態(20℃以上)でキープする
- 「1チャージ2マガジン」が性能安定のポイント



※寒冷期は気化が遅く圧力も低いため、夏場より液状ガスが多く注入され気化スペースを狭くし、最初の数発は生ガスがでてしまう傾向が強まります。満タン注入後はガスを少量放出し、気化スペースを作ってください。

⚠ 注意 《マガジン性能安定のポイント》

KSCのガスブローバックガンは、生ガス(液状ガス)を吹きながらも正常な作動・弾道が得られるよう設計されていますが、極端に冷えすぎた場合、ブローバック作動時に送弾せずBB弾が飛ばないことがあります。このような時やガス注入時にマガジンの冷えが確認された場合は注入後に掌でしばらく握っているか、室温など20~30℃のところではしばらく放置して常温(=マガジンを触ってみて冷たくも熱くもない)状態にしてください(放置しておく際は子供の手の届かないところで行ないましょう)。また、逆に直射日光等が原因で温まりすぎてしまった場合ですが、状況によって改善策が多少異なります。①ガスが満タン(またはそれに近い状態)で温まりすぎた場合——異常な内圧の上昇により放出バルブの“はりつき現象”が起き、ハンマーの打撃力だけでは放出(=発射)できないことがあります。このような時は放出バルブを押し、ガスを少量放出して内圧を下げてください。この時、放出量が多いと全弾撃ちつくすだけのガスが残らないこともありますので注意しましょう。放出バルブが押せないほど圧力が高くなった時は、図のようにポンペを下にして注入時と同じ要領でマガジンを押すつくと、相方の内圧が同じになるまでガスが逆流し圧力の低下が得られます。こうすると放出バルブを押せるようになりますが、この場合、全弾分のガス量が残っていないことがあり、さらにマガジンが温まったままですとガス補充も十分に

操作 II

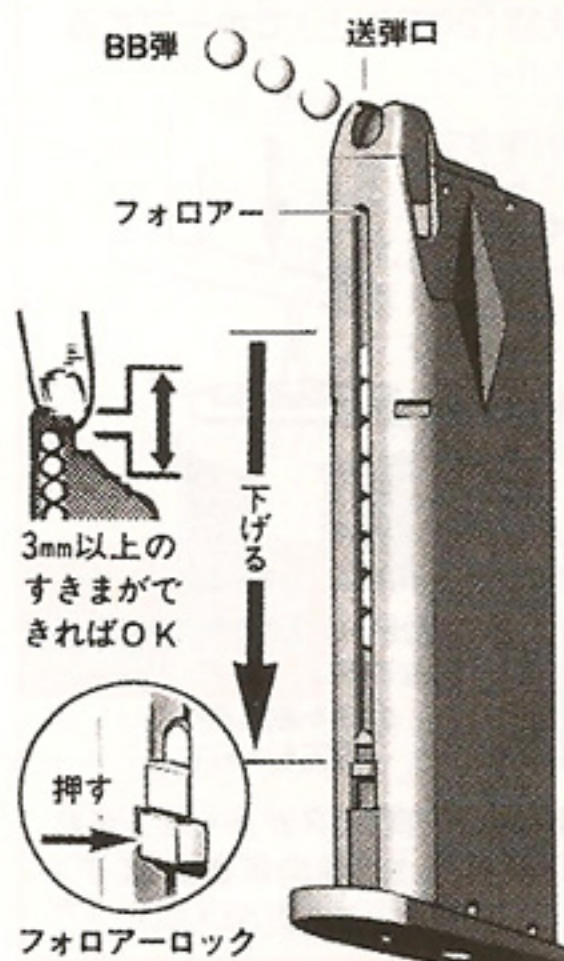
2 【BB弾の装てん】



警告

《BB弾使用上の注意》

●KSC製エアガン（ガスガン含む）は、全機種KSC製BB弾に合わせた設計・調整が行なわれています。言い換えれば同BB弾使用時に最も高性能が発揮できるということにもなります。以上の理由から、BB弾は必ずKSC製をお使いください。指定外のBB弾、キズがあったり変形したBB弾、改造を施したBB弾は、性能を著しく低下させるばかりか、正常な発射ができなかったり様ざまな作動不良の要因ともなりえます。ご注意ください。（当社への修理依頼品のうち過半数は他社BB弾使用に起因するものです。また、そのうちの半数近くはKSC製BB弾に変えただけで正常作動してしまうというのが実状です。） ●KSC製以外のBB弾を使用して発生した故障や事故については、当社では一切の責任を負えません ●BB弾は使用後必ず回収してください。幼児が飲み込んで窒息したり、誤って踏んで転倒し大ケガをするなど、思わぬ事故につながる危険性があります。また、屋外で回収を怠ると、環境破壊にもつながります



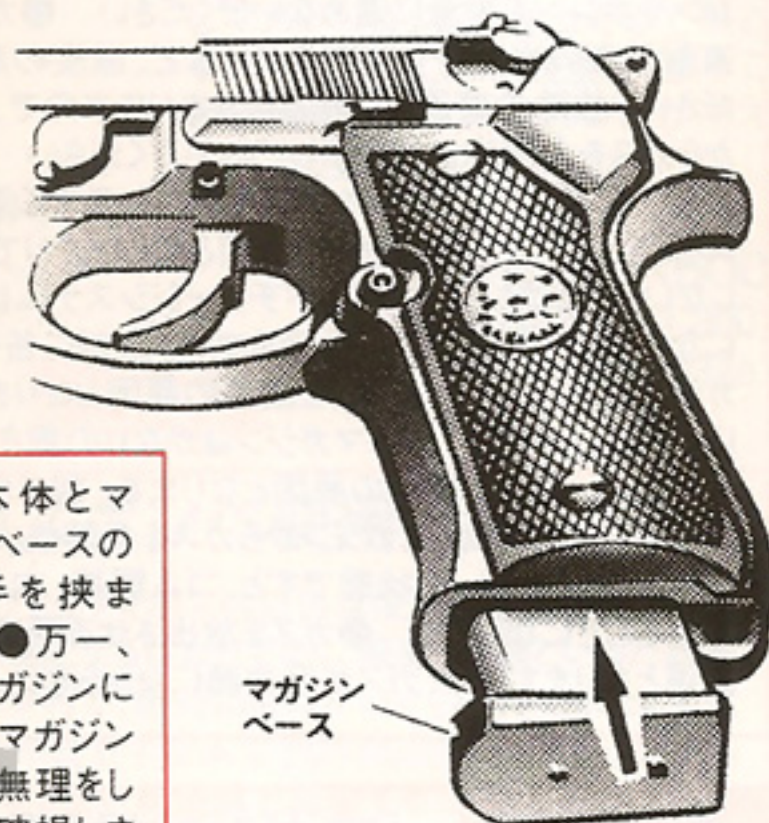
1. フォロアーを押し下げます。一番下まで行くと自動的に止まります。

2. 24発以内のBB弾を送弾口から装てんしてください。無理に指定弾数を超えて詰めるとラバーチェンバーへの送弾時に破損します。マガジンへの装弾が終わったら、リップと一番上のBB弾とのすきまが3mm以上あることを必ず確認し、無い場合は1発抜いてください。

3. フォロアーロックを押すとフォロアーは上昇しBB弾をホールドします。この時、BB弾が飛び出さないよう送弾口を指でふさいでおきましょう。BB弾が少ない時や入っていない時にフォロアーロックを解除すると、おもいきりフォロアーが上昇しリップやBB弾にぶつかり破損を招きます。このような時は指先をそえて、ゆっくり上昇するように配慮してください。

3 【マガジンの装着】

マガジンを銃本体に戻します。この時、マガジンキャッチがカチンと音をたててかかるのを確認し、念のため一度マガジンを下に引いて抜け落ちないことを確かめてください。

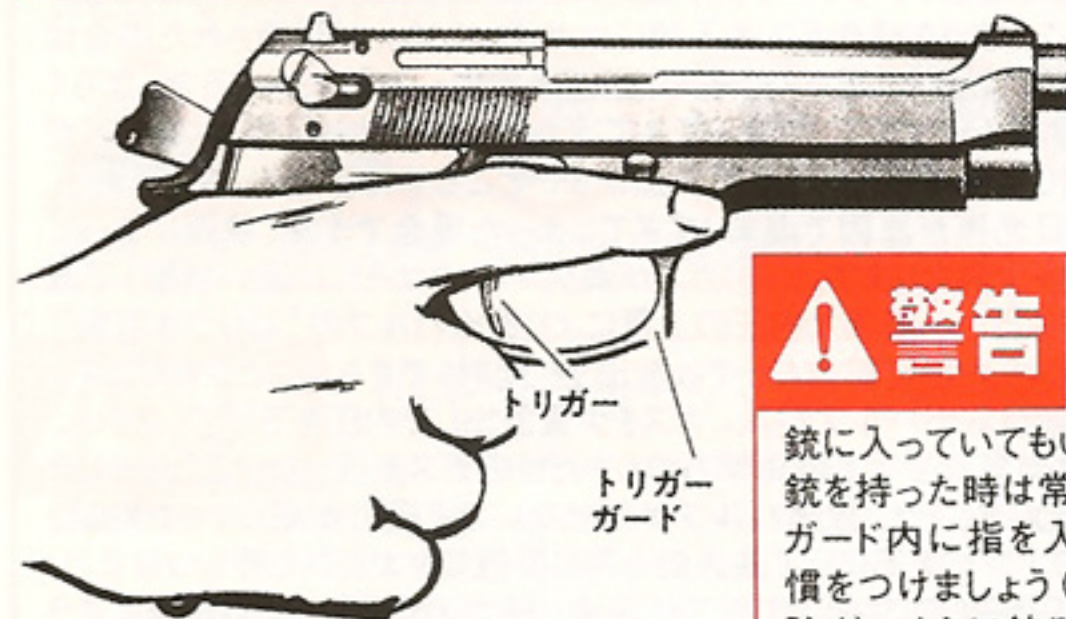


破損の原因になります。マガジンをおもいきりたたきこまないでください。



注意

●銃本体とマガジンベースの間に手を挟まないようご注意ください ●万一、指定数をこえるBB弾がマガジンに装てんされている場合は、マガジンが正しく装着できません。無理をして装着しようとすると銃が破損します。このような時は決して無理をせず、BB弾を減らしたうえで装着してください



トリガーフィンガー（引金を引く指）をトリガーガードの外へ出しておく



警告

●BB弾・ガス・マガジンが銃に入っている場合、銃を持った時は常にトリガーガード内に指を入れない習慣をつけましょう（射撃中は除く）。さらに銃口の向きにも常時注意しましょう

4 【初弾の送りこみ】



スライドをいっぱい
に引いて指をパッと
はなすと、初弾がチェンバー（薬室）に
送りこまれ、ハンマー（撃鉄）が起きた
状態になります。
★この操作を忘れると1回目はブローバック
するだけでBB弾は発射しません。

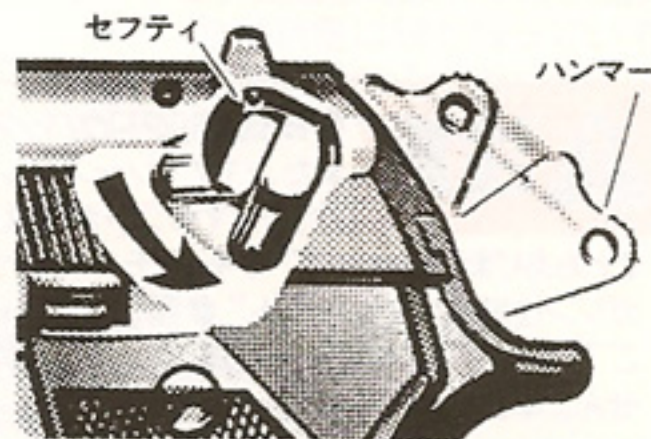


注意

●指をそえたりしてスライド前進を遅らせると送弾不良の
原因になります。指をパッと離してください ●誤射・暴
発を防ぐ意味で、射撃の直前まで薬室にBB弾を送りこま
ないでください

5 【セフティ（安全装置）】

セフティを赤いマークのところ
まで下げると安全装置がかかり、
トリガーを引いても発射できま
せん。なお、この機構はデコッキ
ングレバーの役目も兼ねていま
すのでセフティを下げるとフルコッ
クまたはハーフコック位置から
ハンマーをノンコックの位置ま
で安全に落とすことができます。



MEMO

フルコック……ハンマーを
いっぱい起こした状態。

ハーフコック…ハンマーを
ダウン位置とフルコック位
置の中間（セフティポジショ
ン）に落とした状態（＝安
全機能の一種でもある）。



※セフティがかかっている時、ハンマーをコックすることはできません。
※セフティは左右どちら側でも操作することができるアンビタイプです。

※レストポジション（＝ノンコック状態）のハンマーをハーフコックポジショ
ンにしたい時は、ハンマーをゆっくり起してください。最初にカチッとコック
した位置がハーフコックです。フルコック状態のハンマーをハーフコックに
したい時は、あらかじめセフティを下げてハンマーを落とし、セフティを上げ
（＝解除し）てから上記方法をとってください。



警告

●セフティを操作する時は、不調や故障の場合を考え、万
一暴発しても事故や器物破損がおきないように、銃口の向
きに注意し、さらに跳弾しない配慮をしてください ●セフ
ティ操作中はトリガーに指をかけないでください。発射をする時以外は、つね
に安全装置をかけておく習慣をつけるようにしましょう ●ハンマーを指で押
さえてフルコックから直接ハーフコックにする方法は、万一操作を誤ると暴発・
誤動作を招き危険です。絶対しないでください

リアルライヴ デコッキング&セフティ



セフティを下げる。ハンマーが倒れる。どこにでもあるデコッキングメカニズムです。
でもハンマーが倒れた位置にご注目ください。従来の、スライドにセフティがあるデ
コッキング式のスプリングガンでは、セフティを下げることで「突っかい棒」の
ようなパーツが出て来てハンマーを強制的に中途半端な位置で止めてしまうタイプ
のものが大半でした。それではリアリティに欠ける、デコッキングしたハンマーはやは
り実銃とドンピシャの位置まで倒れて欲しい。そんなマニアックな部分にもKSCはこ
だわりました。実銃どおりにリアルに再現され、実銃どおりにライヴで機能するシステ
ム、それがこの機構の大きなメリットなのです。

使用前

マナー

操 作

ホップ

手入れ

分 解

保管他

パーツ

アクセ

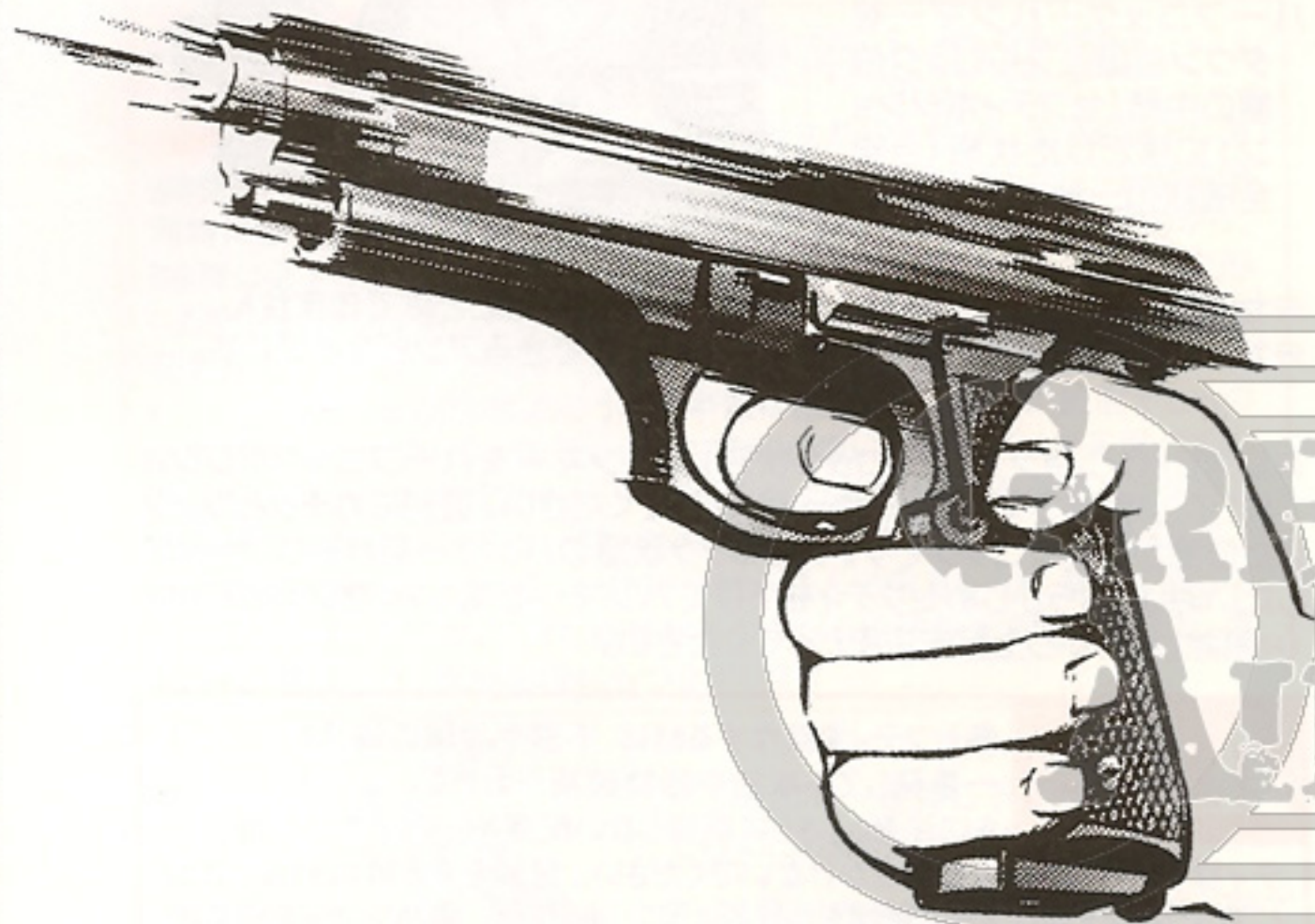
故障？

アフター

通 販

操 作 III

6 【発 射】



セフティをはずし、トリガーを引いてください。トリガーを引くたびにガス圧によるBB弾発射とスライド後退（ガスブローバック）が行なわれます。

★スペアマガジン（26ページ参照）を活用するといっそうシューティングが楽しめます。

★快調作動はマガジンの温度コントロールと1チャージ2マガジンがポイントです。



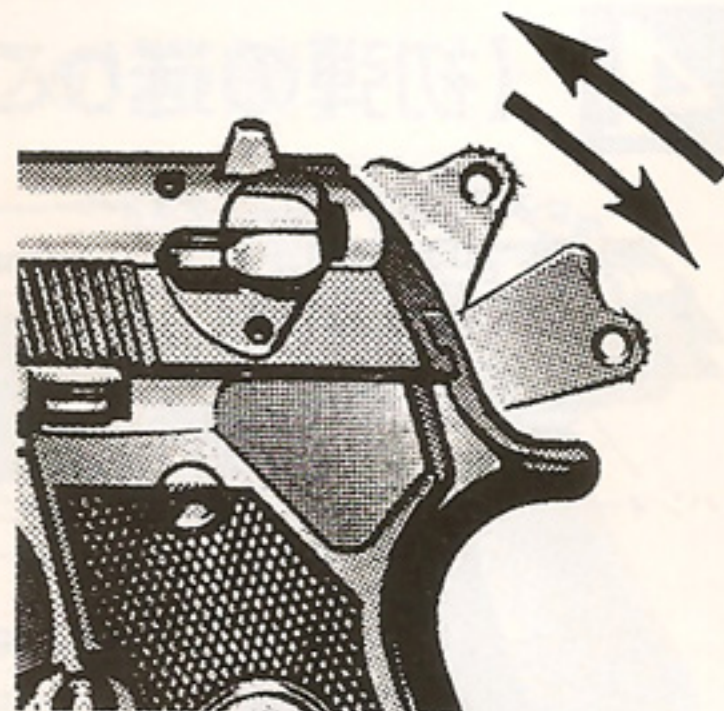
警告

●銃を横にしたり逆さにして撃たないでください。液状ガス（＝生ガス）がそのまま出てしまいます。この状態のガスは気化冷却のため非常に冷たく、体に触れると凍傷になる可能性があります。さらに、銃内部の特にゴム部分を凍らせてしまう場合もあり、劣化をいちじるしく進行させます。ご注意ください

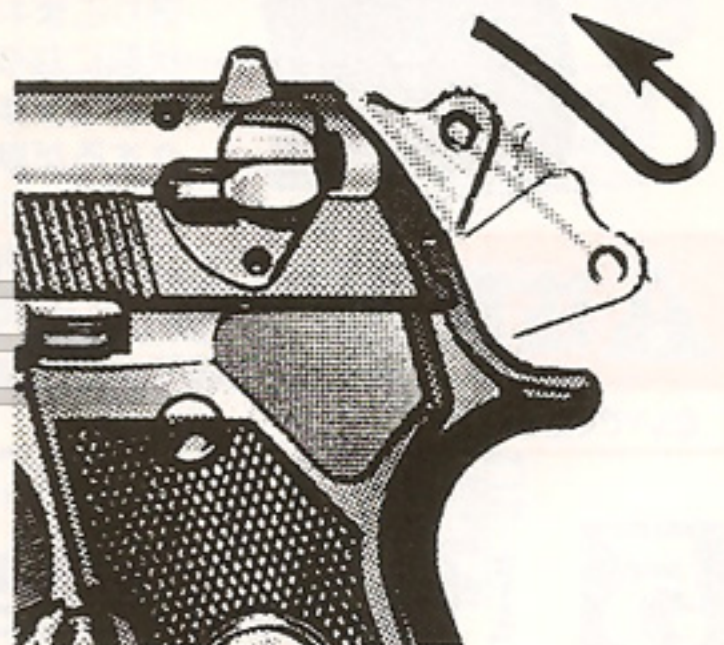
発射の方法は次の2通りです。

シングル
アクション

ハンマーが起きている状態からトリガーを引いてハンマーをダウンさせ、発射させる方式

ダブル
アクション

ハンマーがダウンしている状態またはハーフコックの状態から、トリガーを引き絞ってゆく動きに連動してハンマーが起き上がり、ある位置で両者の関係がきれてハンマーがダウンし、発射させる方式



注意

●銃後方にブローバック時の排気を感じる場合があります。また、パワーソースとして使用しているガスの特性上、寒冷期やマガジンが冷えている場合は、作動不良が起こることもあります（6ページ“リキッドチャージマガジン使用上の注意”7ページ“マガジン性能安定のポイント”参照）。これらはいずれも故障ではありませんので、ご了承ください ●ガス残量が少なくなると、作動が悪くなり性能が安定しません。早めにガスを補充してください



★性能どおりの命中精度を引き出すには、しっかりしたグリップホールドが不可欠です。図のようなツーハンドホールドが最も効果的。右手は突き出し左手は体の方へ引きつけるようにして握るのがコツです(右手で銃を握った場合)。



●良くない グリップホールド

←左手親指の位置に注意! 少しでも親指が上へズレると、後退するスライドやハンマーでケガをする恐れがあり危険です。左手親指は銃を握っている右手の親指にのせるか添わせるのが一般的なツーハンドホールドです。

KSC U.S. 9mm M9
SEMI-AUTOMATIC MILITARY AIR PISTOL

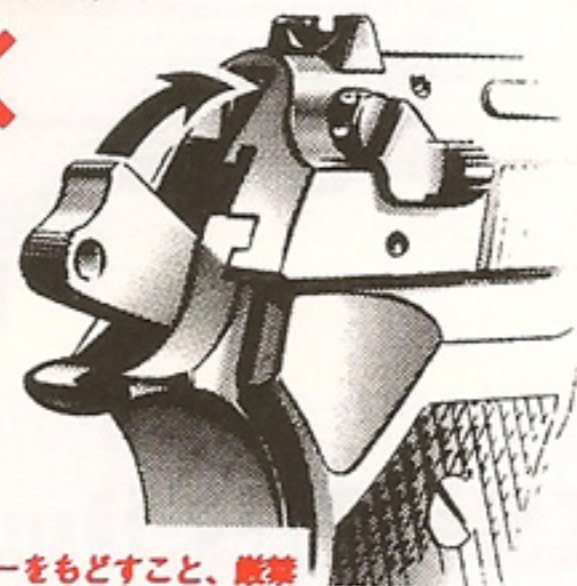
警告

《発射時の注意》

不注意な発射は失明やケガ等の危険があります。発射の際は跳弾にも十分注意し周囲の安全を必ず確認してください

●スライドが勢いよく後退します。顔を近づけないでください。また、跳弾や万一の破損による部品の飛散を想定して、**シューティンググラスなどのアイプロテクション(目を保護するもの)を必ず着用し、肌を露出しない服装になるなどしてケガを未然に防ぐ方法をとってください** ●倒れてくるハンマーで指などを挟まれないよう注意してください ●撃つ・撃たない、BB弾が薬室に入っている・入っていないにかかわらず、どんな時にも人・動物・こわれやすい物に銃口を向けない、または銃口側にいない(ない)ようにしてください ●同上の理由から、万一の暴発を考え、銃口をのぞきこまないでください ●BB弾の到達距離はその時の気温、風向に多分に左右されますので、より遠く、より広範囲にわたって十分な注意をはらってください ●イタズラに他人の物、公共の物を撃ったりすることは絶対しないでください。それは犯罪です ●発射する意志があり、かつ銃口が標的に向いている時以外は、絶対に引金に指を触れないでください ●射撃を楽しんでいる以外の人がいる時や屋外の場合は、近所迷惑・誤解のないよう十分注意してください ●壊れやすい物を標的にしたり、標的の周辺に置かないでください ●跳弾は思わぬ方向に飛ぶ可能性があります。可能な限り広範囲に注意をはらってください ●複数の人で射撃を楽しむ場合は、全員にアイプロテクションの着用を義務づけ、射撃前には他の人に発射することを伝え注意をうながしてください ●必要以上の空撃ち(ガスやBB弾を使わない射撃操作)は部品の摩耗・破損につながりますので、しないでください ●マガジンが銃に装着されている時、起きているハンマーを指でおさえながらトリガーを引いてゆっくりとハンマーを倒す操作は絶対にしないでください。暴発し後退するスライドでケガをする危険があります

危険!!



指でハンマーをもどすこと、厳禁

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

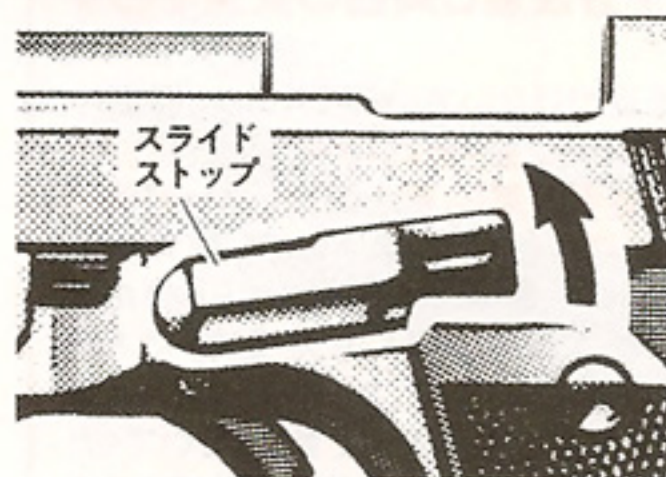
アフター

通販

操作 IV

正しい操作方法を身につけて
快適なスポーツシューティングを楽しみましょう

7 【ホールドオープン】



全弾撃ちつくすとスライドストップがかかり、スライドは後退位置で止まります。スライドストップを下げるとスライドが前進し通常位置に戻ります。替えマガジンがある時は、オープン状態のまま空マガジンを抜き、替えマガジンを装着し、スライドを引くと初弾が送りこまれ再度発射準備完了です。



注意

●スライド閉鎖時に指を挟まないよう注意してください。この時、トリガーに指がかかっていないことと、銃口の向きにも注意をはらってください ●寒冷期やガス切れ・連続発射等によるガス圧不足、メンテナンス不足、グリップホルドの甘さなどが原因となって、スライドストップがかからない時がありますが、これは故障ではありません。該当する原因を改善すれば正常にもどります



KSC U.S. 9mm M9
SEMI-AUTOMATIC MILITARY AIR PISTOL

8 【発射が終わったら】



マガジンを抜き、スライドを引いてチェンバー内に残弾がないことを確認してください。残弾がある場合、スライドストップをかけた状態で、銃口側からロッド状のものを利用して押し出してください。



警告

●撃ち終った時、撃つ意志がない時には、ただちに薬室からBB弾を抜き、決して入れたままにならないようにしてください（誤射・暴発へつながる可能性があります）

ホップアップメカニズム

ホップ調整をマスターして
銃の性能を最大限に引き出しましょう



【ホップアップの現状】

当製品には可変ホップアップメカニズムが標準装備になっています。このメカニズムは、発射時のBB弾に意図的に一定方向（上向き）の回転を与えることで揚力を生ませ、それにより、より遠くへ水平軌道のまま（あるいは多少の放物線を描かせて）到達させることを目的に開発されています。

一般的に言われているホップアップ機能の特徴は以下のとおりです。

●無謀なパワーアップという手段を使わずにBB弾を遠くまで飛ばすことができる ●弾速はノーマルに比べ遅くなる場合もある ●タイトな機構であるため、BB弾のバラツキ、気温、湿度の変化が、ホップアップ効果の変動要因となる。

以上のように「遠くへ飛ばす」という大きなメリットと「BB弾・ガス圧といった不安定要素が、（ノーマルガン以上に）性能に影響を及ぼす」というデメリットを併せ持つのがホップアップガンなのです。ホップアップガンの性能を高水準で安定させるにはデメリットを最小限にすれば良いわけで、それにはいくつかの条件を満たす必要があります。



注意

《ホップアップ性能安定の条件》

①BB弾を選ぶ。

同一種のBB弾で、真球度が高く、径にバラツキのないものを選び、同時に汚れ・キズ・変形等がないことをチェックのうえ使用する。なお、0.2～0.25g弾の使用がもっとも効果的（軽量弾はバラツキ等の影響が顕著に表れ弾道が安定せず、重量弾だと飛距離が伸びない）。

②パワー（ガス圧）を極力一定に保つ。

ボンベやマガジンの使用時の温度が一定（保管時も同様）であることが望ましい。使用の際は替えマガジンなどを用意し、使用済みマガジンは休ませてガス圧の回復を図るといった方法もデメリットを最小限にするにはベター。

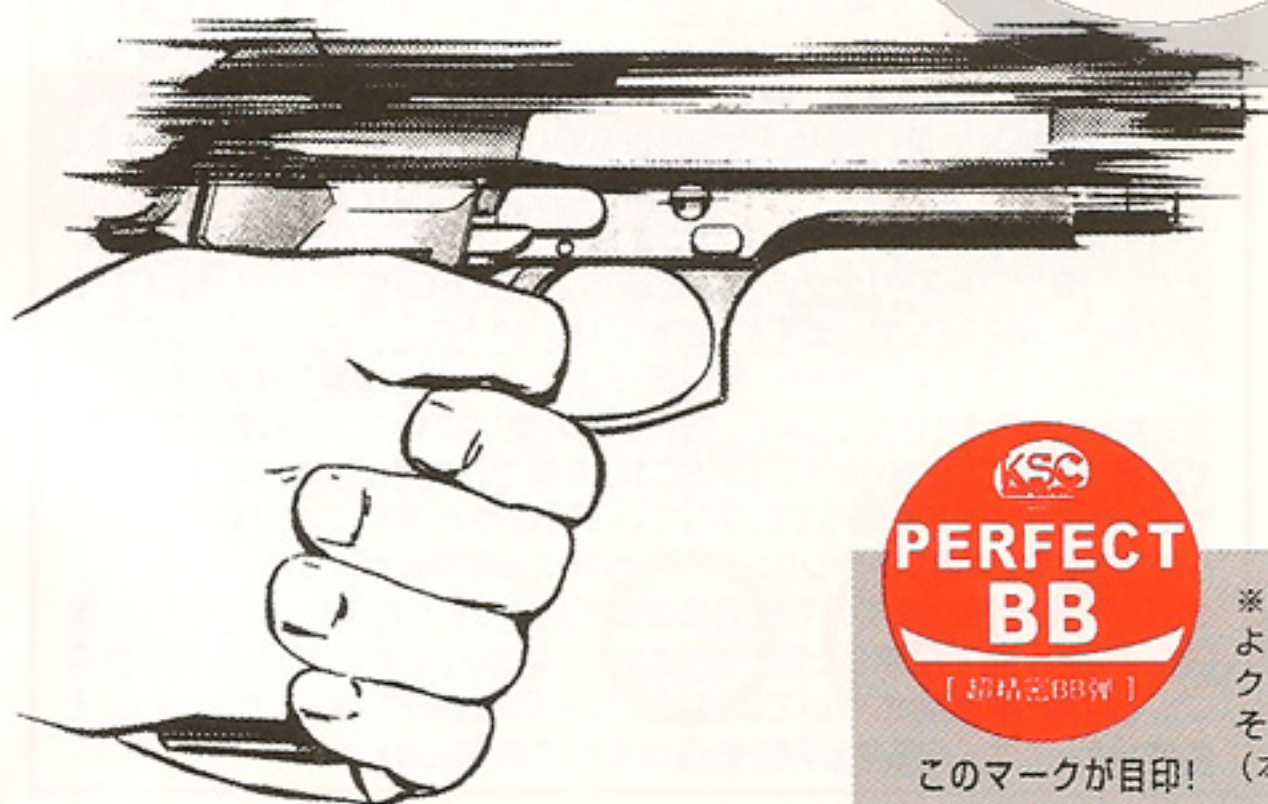
③ラバーチェンバー、銃身内部の状態を同一条件下に維持する。

オイルのつきすぎ、不良BB弾の使用やホップのかけすぎによる弾づまり等起因するキズ、摩耗した部品の使用などもマイナス要因となる。メンテナンス時の注油は微量多頻度で行ない（17ページ参照）条件を安定させる意味から常に注油量を一定にする、ラバーチェンバー・インナーバレル内のオイルや汚れを定期的にクリーニングする、BB弾・ラバーチェンバーやインナーバレルにキズ・摩耗がある場合は早めに取り換える、といった配慮が必要。

④大気の状態が安定している。

いうまでもなく無風が望ましい。気温差も上記②に関連してホップのかかりぐあいに影響をおよぼすので配慮が必要。

※以上の4条件を満たせばその銃が持つホップアップ性能を100%引き出せる訳ですが、シューティングを楽しみながら、それらの微細な条件を常に高レベルでクリアすることは現実的には困難です。そこで考え方としては、80～90%の性能レベルを維持しつつホップアップを楽しむ、具体的にいえば10発中1発前後の弾道の乱れなら（もともと条件をクリアしていないのですから）許容範囲と考え割り切って楽しむ、というのが一般的のようです。では、ホップアップの現況説明はこれくらいにして、本製品のホップアップに関して説明してゆきましょう。



このマークが目印！

※KSCのホップアップ搭載銃はすべてKSCパーフェクトBB弾に合わせて設計し、同BB弾によって最も性能が発揮できるよう調整されています。銃性能を生かす意味からもKSCパーフェクトBB弾をお使いください。なお、当製品の場合、25度をこえるような環境下では0.25g弾、それ以下では0.2g弾の使用が命中精度の点では有効です。（0.2g弾＝4,000発入り¥1,050（本体価格¥1,000）、0.25g弾＝3,000発入り¥1,050（本体価格¥1,000））

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障？

アフター

通販

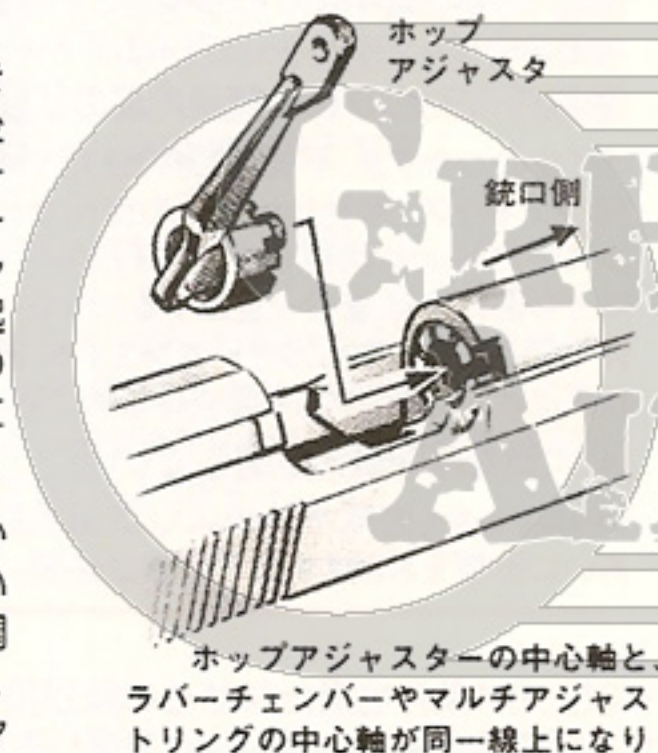
ホップアップメカニズム II



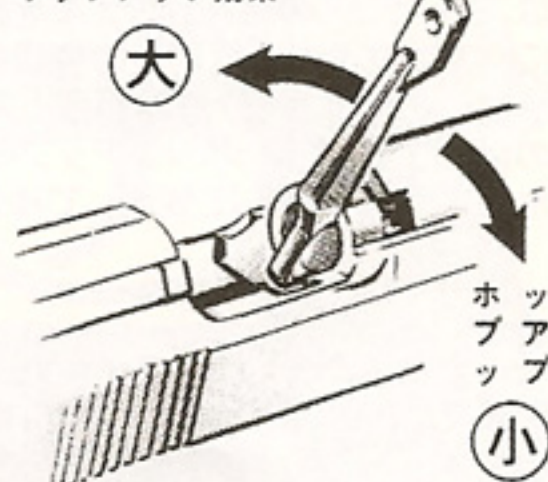
【調整と試射】

★ホップアップ調整には20m以上の空間が必要です。

- 1 まず、銃を撃ててみます（操作の項参照）。ホップのかかりぐあい
が希望どおりの弾道を描いているかどうかをチェックします。
この時、10～12発撃ち平均的な弾道やグルーピングにより判断
してください（2～3発ではデータとして不十分です。判断を誤
る可能性があります）。
- 2 マガジンを抜きスライドを
作業しやすいところまで後
退させ、エжекションポ
ートからホップアジャスタ
ーを差し込み、マルチアジャ
ストリングの歯車状の突起
の凸凹とアジャスターの
凸凹が全周ともきれいに
噛み合うように装着します。
- 3 試射の結果、ホップのかか
りが弱い時は左回転、強い
時は右回転させ、ホップ調
整をしてください。この時、
アジャストリングとアジャ
スターの全周の凸凹がき
れいに噛み合い、かつ密着
していることを確かめた上
で操作してください。



ホップアップ効果



注意

●歯車状突起
が全周きれい
に噛み合っ
ていない時や密着していない時など
のように正常装着でない場合、アウ
ターバレルやその他の部品に変形
やキズを付けてしまう可能性があり
ます。十分注意して操作してください

★調整のポイント

ホップ 効果	BB弾の弾道現象	アジャスト リングの調整
無効	自重による自然放物落下	さらに 上へ
小	水平飛行距離が自然放物落 下よりはのびる	少し 上へ
適	水平飛行距離が最長に	その まま
大	水平飛行から上昇に移り、最 後に放物弧で落下（この現象 の直前状態が最適のチューニ ング）	少し 下へ
かけ すぎ	極端なホップ、極端なドロップ、 停弾、発射サイクルのバラツ キ等が起きる	さらに 下へ



注意

●「調整のポイント」の表の「かけすぎ」の現象が起
きた場合は、すみやかに射撃を中止し改善方法を実行し
てください（ラバーチェンバーをはじめ銃の摩耗・破損を
はやめることになります） ●弾づまりの時はアジャストリングをホップ効果
がきかない所まで戻し、その上でBB弾を取り去ってください（かけすぎの状
態＝つまりラバーチェンバー内が狭いため停弾したわけですから、この状態
で強引にBB弾を抜き取ろうとすると確実にラバーチェンバーを痛めてしま
います） ●アジャストリングの回る範囲内で適正HOPにできない時は①一
般に6mmBBと呼んでいますが、厳密には5.93±0.02mmというように同じ
製品でもサイズに大小があり、平均直径はメーカーごとに異なり、KSC製より
大きかったり小さすぎたりします。他社製をお使いの場合、KSC製にすること
で改善できることがあります。②KSC製BB弾でも調整できない時は、ラバ
ーチェンバーがオイルを吸って膨張している可能性が高く、これは銃が新品で
も起り得ます。マガジンやシリンダーの内部のオイルがガス流によってラバ
ーチェンバーに付着しますので使用後は必ず綿棒などで拭き取ってください（実
験によると一晩で膨張した例があります） ●誤った調整方法・分解・改造
による故障・事故等については当社では一切の責任を負いません。また、そ
の結果として生じた修理・調整費用はすべて有料となります

4 調整→試射→調整と、以後、希望の弾道が得られるまで何度かくりかえします。

注意

《快調なホップアップを楽しむために》

●ホップアップというメカニズムは、BB弾上面に摩擦抵抗をかけることで回転運動を与える構造をもっています。BB弾に伝わったガス圧によるエネルギーを一部浪費することもあり、この場合弾速は幾分落ちてしまいます。これは銃の発射にとってマイナス要素ですが、ホップアップ効果が加わることで飛距離が大幅にのびるというプラス要素のほうがはるかに上廻るというのがホップアップの大きなメリットになっているわけです。ただし、あくまで弾速に抵抗をかけているのですから、寒冷期や連射後の極端にマガジンが冷えた状態の時などは、プラス要素とマイナス要素の差が少なくなってきます。その分、めだっていなかったマイナス要素がめだってくるわけで、具体的には弾道や弾速がバラついてくるとい現象となって表れます。特に多弾数の連射の際には極めてその確率が高く、不調あるいは故障と誤解なさることが考えられます。これはガスガンの宿命ともいえるもので、故障ではありません。寒冷期にもホップアップを快調に楽しむために、ガス注入後のマガジンは20°~30℃の室内や掌で温めた状態でご使用ください。なお、こたつやお湯などの40℃以上になる場所・方法での強制的な温め方は絶対にしないでください。銃の故障につながるばかりか、破裂・破損の可能性があり極めて危険です

警告

《ホップアップガン使用上の注意》

●試射/射撃の際には11ページの《発射時の注意》をよく読み遵守してください ●操作時は6~11ページをよく読み理解のうえ使用してください ●ホップアップの場合、飛距離がのびますので、人・動物・壊れるおそれのある物がないことを、かなり前方に至るまで(万を考慮80mくらいまで)しっかりと確認してください ●ホップアップガンの場合、横に倒したり傾けたりして撃つと、弾道が大きく曲がり危険です。銃は通常の立てた状態で使用してください ●銃の傾き・風向きによる流れ弾、跳弾のことも考え、ノーマルガン以上に広範囲にわたって十分な注意をはらってください



飛距離注意



HOP弾道注意



傾けて撃たない



広い場所で射撃

★ホップアップに関する ワンポイントクリニック (故障かなと思ったら)

現象	原因	対処方法
ホップしすぎる (調整最小でもホップする)	ホップ効果の効きすぎ	アジャストリングを右へ
	BB弾が軽すぎる	適正重量(0.2~0.25g)の弾を使用
	BB弾が大きすぎる	KSC純正弾を使用
	ラバーチェンバーの大膨張 関連部品の経時微変化	オイル浸透が原因。新品に交換 一例(アジャストボールを小さくする)
ホップがばらつく	ホップ効果がまだ弱い	アジャストリングを左へ
	BB弾の径のバラツキ	精度の良いBB弾を使用する
ホップがかからない (調整最大でもホップしない)	ホップが効いていない	アジャストリングを左へ
	ラバーチェンバーの摩耗	新品パーツと交換
	ラバーチェンバーに油	綿棒等で拭き取る
	BB弾がホップに向かない	重すぎる。KSC純正弾を使用
	BB弾が小さすぎる	KSC純正弾か同サイズ弾を使用
	ラバーチェンバーの小膨張 関連部品の経時微変化	オイル浸透が原因。新品に交換 一例(アジャストボールを大きくする)
ホップ調整ができない	ラバーチェンバーの摩耗	新品パーツと交換
	関連部品の摩耗・破損	新品パーツと交換
	インナーバレルのゆるみ	しっかりラバーチェンバーにさしこむ
弾が飛ばない	ホップ効果の効きすぎ	アジャストリングを右へ
	ラバーチェンバーの摩耗	新品パーツと交換
	ラバーチェンバーの軟化	新品に変換(以前より弾速低下の時)
弾づまりする	銃身内の汚れ	綿棒等でインナーバレル内を清掃
	BB弾が大きすぎる	適正サイズのBB弾のみを使用
	ホップ効果のかけすぎ ラバーチェンバーの汚れ	アジャストリングを右へ 綿棒等でクリーニングする
ホップ効果がしだいに弱くなる	ガス圧低下/弾倉の冷え	マガジン、ガスを常温に戻す
	メインテナンス時の オイルの使いすぎ	空撃ちでマガジンやピストン内の オイルを飛ばしラバーチェンバー内や インナーバレル内を清掃
	ホップ関連部品の摩耗	摩耗部品を新品に交換する

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

メンテナンス (手入れ)


警告

●手入れを怠ると、たとえ買ったばかりの品でも作動不調をおこします。最終的には銃の耐久性にも影響しますので、こまめに行なってください ●メンテナンス中に工具類でケガをしないようご注意ください


注意

《使用前点検》

何度も使っているうちにピン類が出てきたりスクリュー類がゆるんできたりすることがあります。弾が飛ばなくなる・閉鎖不良が起きるといった不調症状が表れ、故障・部品紛失の要因となりえますので定期的にチェックしましょう。特にブリーチスクリュー(パーツリスト参照)は、ガスブローバック時の振動により、ゆるみやすい傾向にあります。使用前に必ずチェックし、ゆるんでいる場合は「増し締め」してください。([ネジロック]などのゆるみ止め剤を少量つけ固定する方法もあります。使用の際はその商品の使用方法・注意書をよく読んでからお使いください。)

※上記スクリュー類がゆるみはじめると、BB弾がポロツとしか飛ばなくなる、弾道がバラつく、BB弾の送り込みが悪くなる、スライドの閉鎖不良が起きる、ブローバックのスピード低下、などの不調症状が生じます。そのまま使い続けると症状は悪化し、さらには関連部品の破損につながりますので、異状に気付いた時にはすみやかに点検し改善してください。なお、ガス切れ/ガスの冷えすぎた時にも同症状が表れますので、そちらもチェックしてください(6~7ページ参照)。


注意

《使用オイルについての注意》

オイルはプラスチック用で「第4石油類」と明記されたテフロン系/シリコン系のものをお使いください。以上の表示がないものは絶対使わないでください。モデルガン/エアガンで使われているゴム類や各種プラスチックのなかのある種の材質を侵してしまうものがあることが、当社の実験結果で確認されています。なかでも第2石油類のタイプ、金属用オイル(マシン油、モーターオイル、CRC556などのスプレー潤滑油、錆/汚れ落としなど)は、100%といって良いほどヒビ割れなどの劣化の原因となります(〇〇石油類の表示のないものも、内容成分が不明であることからお使いにならないほうが無難でしょう)。少なくともKSCガンオイルは、大半の他社製品を含め現時点でモデルガン/エアガンに使用されているほとんどのプラスチック材料をテストし異常のないことを確認済みです。安心してお使いください

【マガジン】

マガジン後部の放出バルブを押すと、ガスを抜くことができます。つねにガス圧がかかった状態ですとシールドをしているゴム類に負担がかかり、劣化を早めることとなりますので、発射後は、残ったガスを必ず抜いておきましょう。


警告

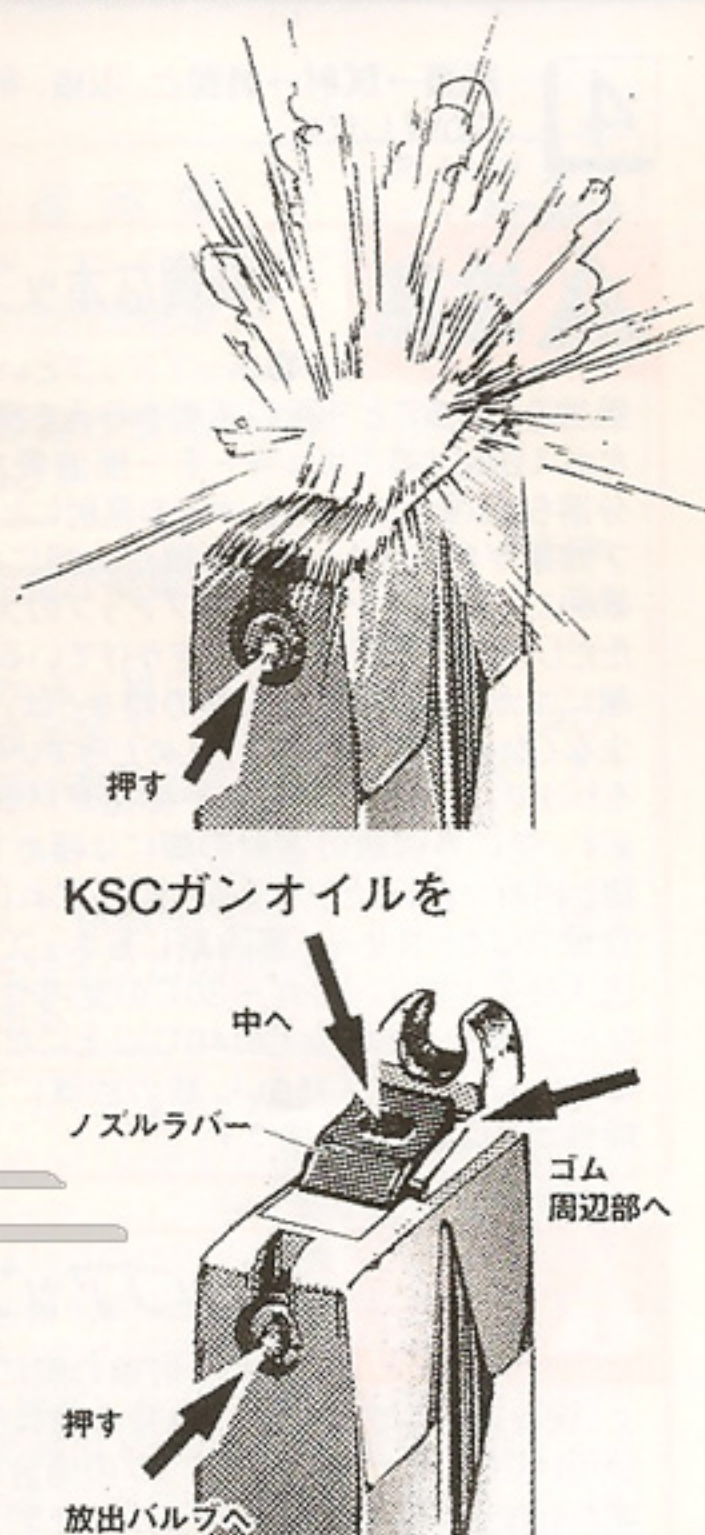
ガス放出時は、液状ガスが手や顔などに吹きかからないよう放出口の向きに注意してください。もちろん他の人や動・植物、電気製品、凍ると破損するものに対しても同様です。瞬時の冷却・凍結による凍傷・故障の原因となり危険です

放出バルブを押した状態で放出口(=ノズルラバー)からマガジン内部へKSCガンオイルを注入してください。また、ノズルラバー上面部や、放出バルブへも注油してください。
※いずれもごく少量でOKです。5マガジンくらいを目安に行なってください。


警告

《KSCガンオイル使用上の注意》

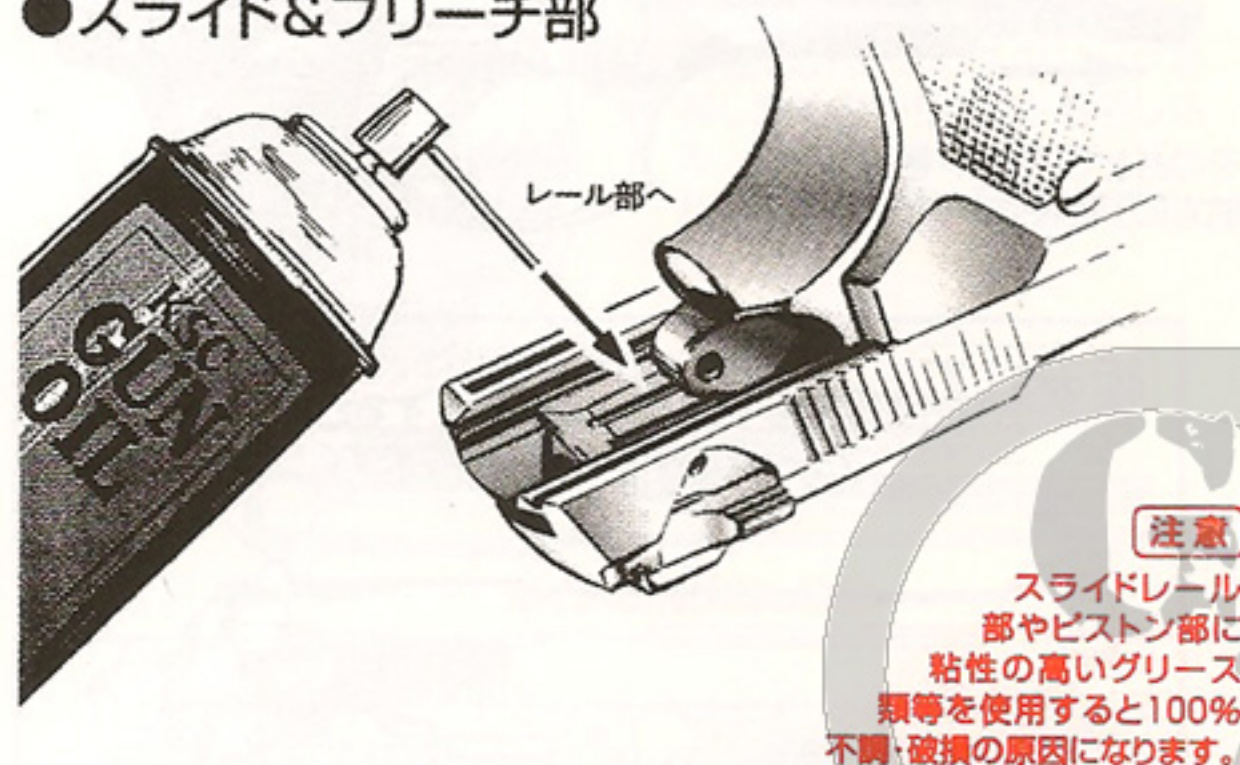
火気の近くで使用しない、40℃以上のところに置かない、など、KSCガンオイルの缶に表示されている注意内容をよく読み、正しくお使いください。室内の換気、近くにオイルがつくとまずい物がないことなどにも注意してください



KSCガンオイルを

【銃本体】

●スライド&ブリーチ部



KSCガンオイル250
(シリコン配合潤滑スプレー)
¥1,260(本体価格¥1,200)

●250g入り。プラから金属までオールマイティーに使えます

スライドとシャーシのレール部、ブリーチのシリンダー用レール部は、定期的にKSCガンオイルを少量吹きつけ、作動が滑らかになるようにしてください。(オイルのつけすぎはかえって作動を悪くすることもあります。ごく少量で充分です。)

●その他の可動部品

★シャーシのハンマーハウジング部など可動部品の連係する部分、スプリング類などにも時どき注油してください。

★長時間使用しない時は、特にサビの出る可能性のあるスプリング類などスチールパーツを中心に、念入りにメインテナンスしてください。

●銃のクリーニング

！ 注意

メインテナンスはガンオイルを吹きつけるだけでOKというわけではありません。ゴミ、汚れ、水分の付着は、飛距離や命中精度の低下、作動不調の原因となりうるばかりでなく、サビの発生、部品劣化の加速にもつながります。つねにクリーンな状態を保ち、愛用の銃をいつも最高のコンディションにしておきましょう

！ 警告

●エアガンは3ページ目でも触れたとおり、悪意の改造を防止するために必要最低限の強度しかありません。使用部品の材質は主にプラスチックや強度の低い金属(亜鉛合金など)です。耐久性には限りがありますので消耗品とお考えください。特にガスブローバック作動に関連する部品は磨耗や劣化がはげしく、使用回数が増えるほど寿命は短くなります ●踏んだり、幼児がのみこんでしまうといった万一の事故を考え、BB弾、部品、メインテナンス用品は放置しないでください ●**パワーアップなどの危険改造は絶対しないでください。社会に迷惑を及ぼすばかりか、銃の破損確率も高まり本人がケガをする可能性も増大し危険です。**なお、誤った使い方や改造が要因となって発生した故障・事故・事件につきましては、当社はいっさいの責任を負いません

！ 注意

●ラバーチェンバー内にはKSCガンオイル等を使用しないでください。オイルが付着しているとBB弾がスリップして正常な弾速・弾道で発射できないことがあります。

また、ラバーチェンバーの材質の関係から、オイル成分によってはゴムが膨張してくる場合もあります。以上の理由からマガジン内部、ピストンユニット部の注油は1回の注油量を必要最低限とし、定期的にこまめに行なってください(多量少頻度ではなく微量多頻度が、注油(=メインテナンス)とラバーチェンバー内部条件を最大公約数的にベターに保つポイントとなります)。なお、弾道等に影響がでるほどにオイル分がつきすぎた場合や、その日の使用をやめたあとは、ティッシュや綿棒等でチェンバー内を必ずクリーニングしておいてください ●銃身内が汚れていると命中精度に悪影響をおよぼします。綿棒やティッシュなどで定期的にクリーニングしてください

KSC U.S. 9mm M9
SEMI-AUTOMATIC MILITARY AIR PISTOL

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

分解（組み立て）

エアガンは通常の場合、分解の必要はありません。弾づまりやメンテナンスの時以外は分解しないでください。



警告

●作業中に工具類や部品（特にスプリング、ボール類は飛び出してくる可能性があります）でケガをしないよう注意してください ●部品・工具・メンテナンス用具は、

たとえ1個でも子供の届くところには放置しないでください。ケガや、誤って飲み込んでしまい窒息するなどといった重大な事故につながる可能性があります ●分解・組み立ての際は部品をなくさないよう注意してください ●無理な分解（組み立て）や、当説明書に説明している以外の方法は、組み違いによる誤動作・部品の破損・変形につながりますので、やめてください

【フィールドストリップ（通常分解）】

〈組み立てる時は〉

基本的に分解の逆手順（項目番号の大きい数字から小さいほうへ逆行）で行なってください。

1

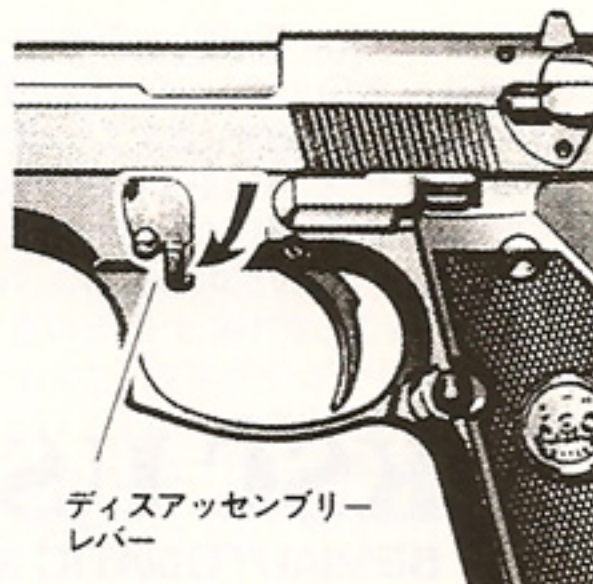
マガジンを抜き、スライドを引いて薬室に残弾がないことを確認してください。

2

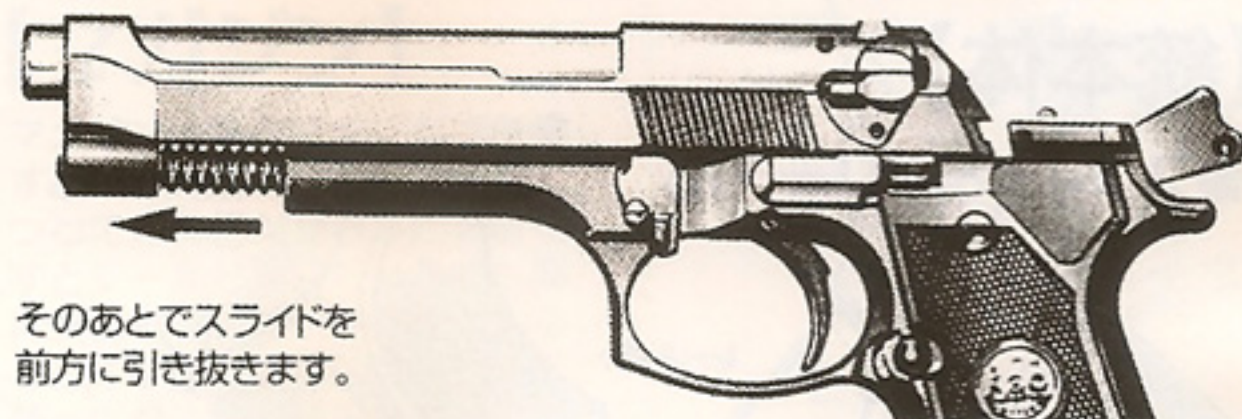
フレーム右側面のディスアッセンブリーボタンを押し、フレーム左側面のディスアッセンブリーレバーを下げます。



ディスアッセンブリー
ボタン



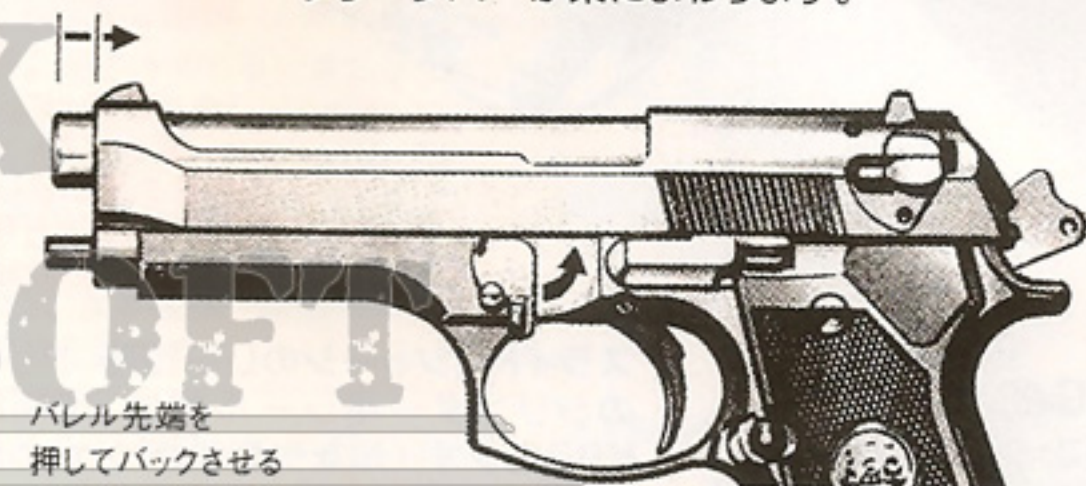
ディスアッセンブリー
レバー



そのあとでスライドを前方に引き抜きます。

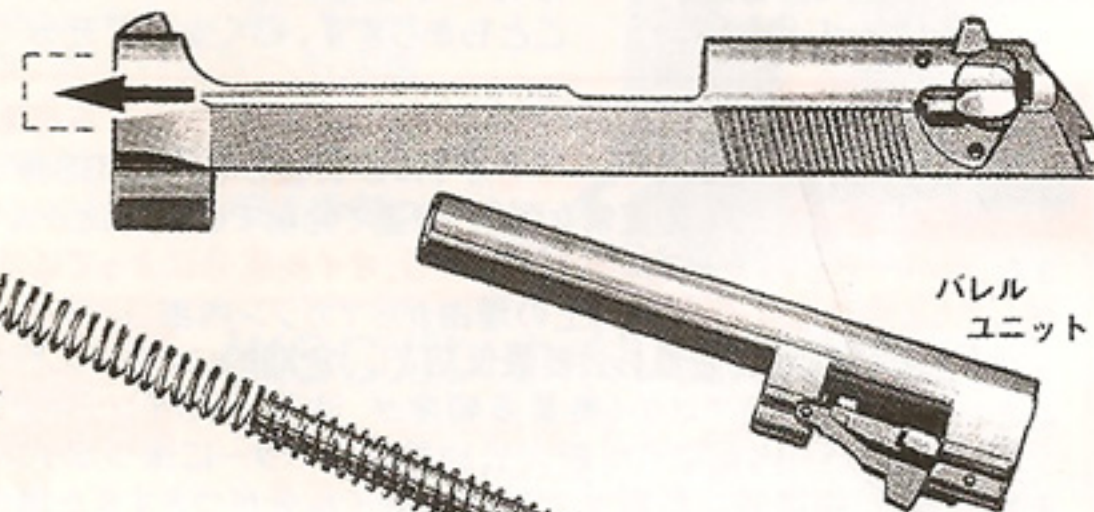
組み立て

スライドをセットする時は、バレル先端を押してショートリコイル状態にするとディスアッセンブリーレバーが楽にまわります。



バレル先端を
押してバックさせる

3

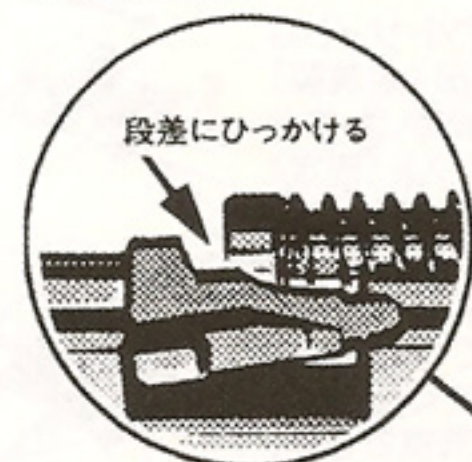


リコイル
スプリング
& ガイド

バレル
ユニット

スライドアッシーからリコイルスプリング&ガイドをはずし、バレルは少し前へずらしてから斜め下後方へ抜いてください。

組み立て



バレルユニットをスライド内部の定位置にセットしてロックングブロックを取りつけます。次にリコイルスプリング先端部を前面の穴に入れスプリングを押し縮めながらガイドを差し込み、ガイド後端をインナーバレルガイドの先端に引っかけます。

ロックングブロック

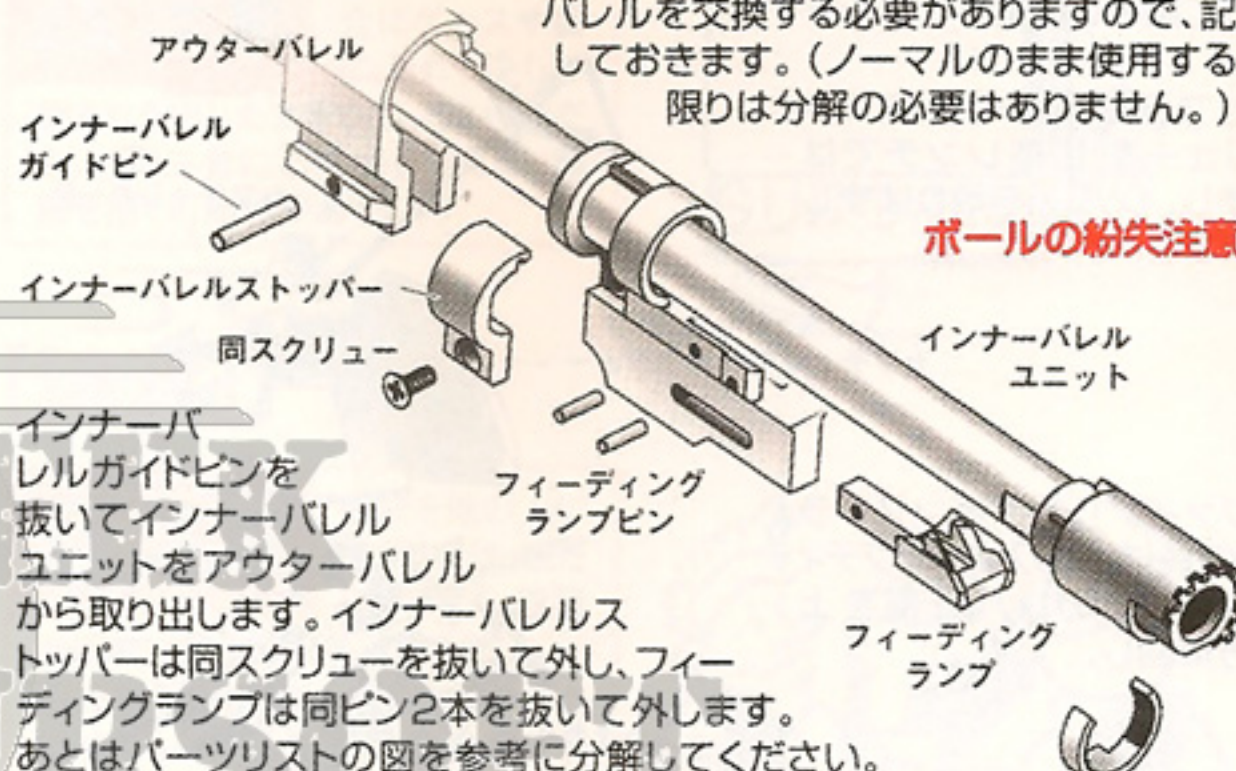
ガイドの飛び出し注意

※ここまでで通常分解終了です。これ以上の分解は破損パーツ交換時以外、必要ありません。

【別売アクセサリ装着時の分解】

●インナーバレルのはずし方

★サイレンサーなどのマズルアタッチメントを取りつけて楽しみたい時はバレルを交換する必要がありますので、記しておきます。(ノーマルのまま使用する限りは分解の必要はありません。)



インナーバレルガイドピンを抜いてインナーバレルユニットをアウターバレルから取り出します。インナーバレルストッパーは同スクリューを抜いて外し、フィーディングランプは同ピン2本を抜いて外します。あとはパーツリストの図を参考に分解してください。

【マガジンキャッチの入れかえ】

当モデルのマガジンキャッチは左右どちらか側かを選んで組み込むことのできるアンビデクストラス(両手きき)タイプです。出荷時は右きき用にしていますが、左きき用にセットしなおすこともできます。

1

左のグリップを外し、マガジンキャッチを、フレーム上から見て左へ押し込み、フレーム内側に抜き取ってください。

スプリング飛び出し注意



2

左きき用にセットする際は、右グリップも外し、右図の左右対象となる作業を行います。

フレーム上方向から見た図

組み立て

(右キキ用セッティング)

マガジンキャッチブッシングを分解し、組み立てる際は、下の出っばりの長いほう=ブッシングLをボタン側にして先に入れ、スプリングと、ブッシングRをセットし、ボタン側へ押しつけながら、はめこんでください。



①フレーム内側にマガジンキャッチを入れ、ボタン部をフレームのマガジンキャッチ孔から外へ出します。ボタン部とは逆側(図では右側)をフレーム右内壁にすりつけようとしてトリガー側に押しつけると、パチンと入り正常位置にセットされます。



使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

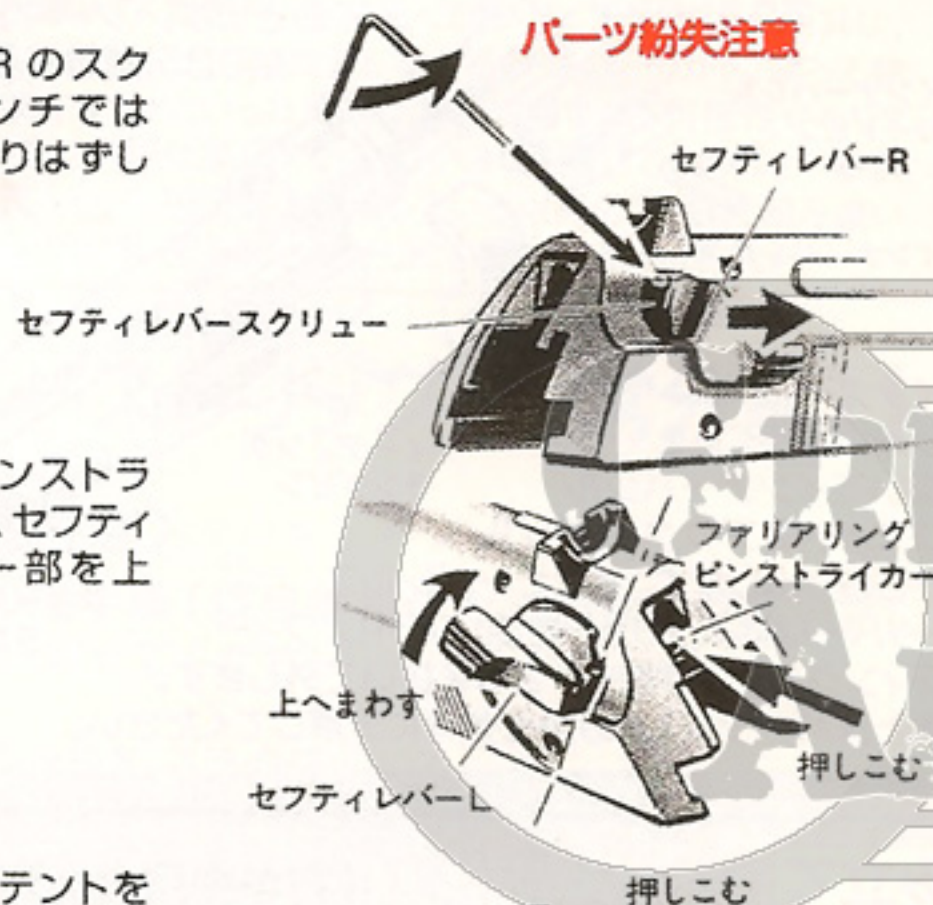
分解（組み立て）II

無理な分解・組み立ては 破損・ケガの原因になります
細心の注意をはらって行ってください

●セフティレバーのはずし方

本来、分解すべきところではありませんが、ピストンユニットを固定しているブリーチスクリューが万が一ゆるみ、不調になった場合の対処方法として説明します。

セフティレバー R のスクリューを L 型レンチではずし、レバーを取りはずします。



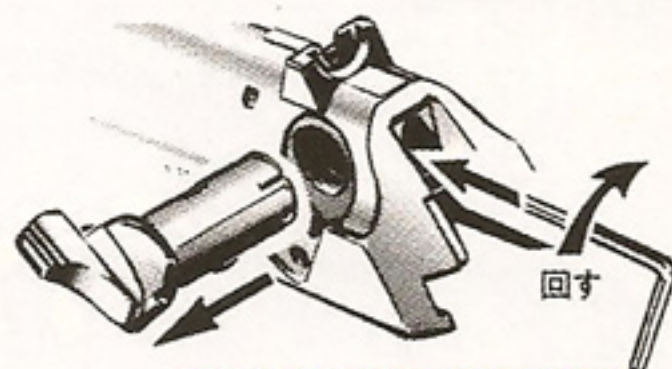
ファイアリングピンストライカーを押し入れ、セフティレバー L のレバー部を上方に回し、

トリガーバーディテントをドライバーの先などを利用して下方へ押し込みながら、さらにセフティレバー L を上方に回します。



セフティレバー L を左側へ引き抜きます。この時、左側のセフティディテント & スプリング、右側のトリガーバーディテント & スプリングの、飛び出し・紛失に注意してください。

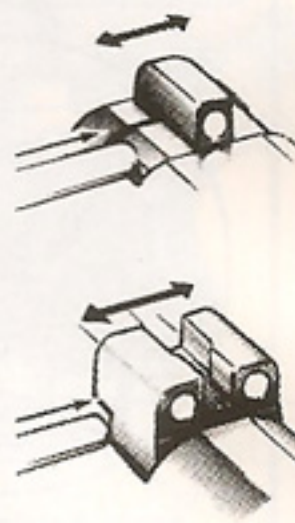
セフティをはずしたら、ブリーチスクリューを締め直すことができるようになります。



スプリング類の紛失注意

ブリガデール系スライドのサイト調整

「エリート」などブリガデール系のフロントサイトならびにリアサイトは、スライドとは別部品（金属製）につき、ウィンデージ（横方向）の微調整が、わずかな幅ながらも可能です。ただし、「フィクスト（固定）サイト」のジャンルのものであることには変わりありませんので、頻繁な微調整作業を前提に設計された「アジャスタブルサイト」のようなつもりで調整を繰り返すと、次第にガタツキが出てくる可能性が大です。調整は必要最少限にとどめてください。特にリアサイトは左右0.3mm幅でしか調整できず、ガスブローバック時の反動により脱落する場合もあるため、調整が済んだあとは脱落防止のために接着することをお勧めします。



保管・運搬・譲渡・廃棄

【保管】

銃の保管は必ずオーナー（所有者）の責任で
確実にこなしてください。

Clear?

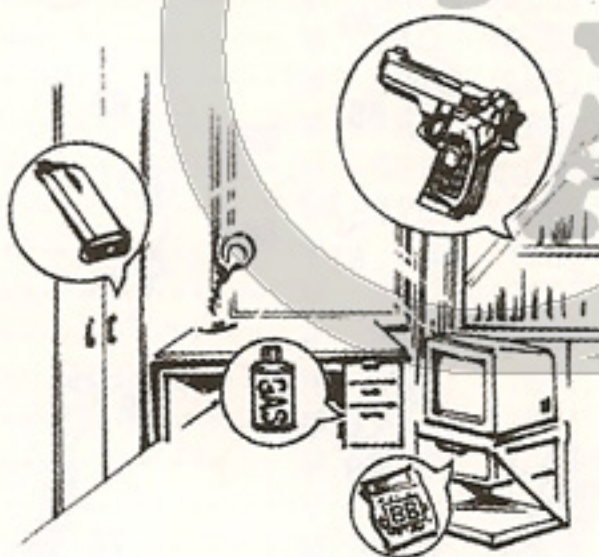


！ 注意

●スライドを引き
薬室内にBB弾
が入っていない
ことを確かめ、使わない時には必ずケ
ースや箱に入れて保管してください

●ボンベ・BB弾は銃とは別に保管し
ます（できれば、銃・マガジン・ボンベ・
BB弾がそれぞれ別々に保管でき
ることが望ましい） ●子供・取り扱い
方を知らない人・マナーを守れない
人にはさわらせてください。また、
さわれないよう保管してください。（も
しそのような人に銃をさわらせる場
合は、持ち主の責任で安全管理をし、
取り扱い方・マナー等を正しく理解・
実行していただけるよう啓蒙してくだ
さい。） ●保管場所が不適当な
場合の盗難・事故・事件が生じても
当社はいっさい責任を負いません

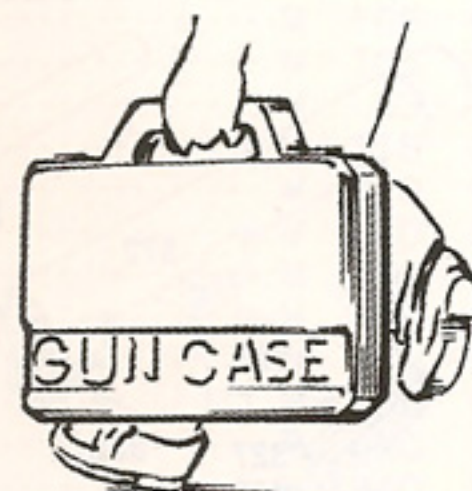
●長い間使用していなかった銃を使
用する場合、部品の破損・摩耗がな
いか、作動はスムーズか、安全装置
などの銃の機能が正常に働いてい
るか、などをまず確かめてください



【運搬】

！ 注意

●持ち運ぶ場
合はケースや袋
に入れ、決して
銃をむき出したままではしないでくだ
さい（第三者に不快感を与えたり誤
解を招く可能性があります）



【譲渡】

！ 注意

●銃を他の人に
ゆずる時は、銃だ
けではなく、取扱
説明書や警告カードも渡してください。
取扱説明書がなかったために誤った
操作をして本人もしくは他の人がケ
ガをしてしまった場合、あなたにも責
任がかかってくる可能性があります



取扱説明書や警告カードを紛失した際は当社へご請求ください。その場合、
一部¥300（消費税込み・郵送料サービス）となります。

【廃棄処分】

！ 注意

●銃を廃棄す
る（捨てる）場
合は、ガスが入
っていないことを確認し、箱などに入れ
「処分する玩具」と明記して行なっ
てください。この際、悪用されない
よう、わざと破損させる、バラバラに
分解するといった配慮もあったほう
が良いでしょう



使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

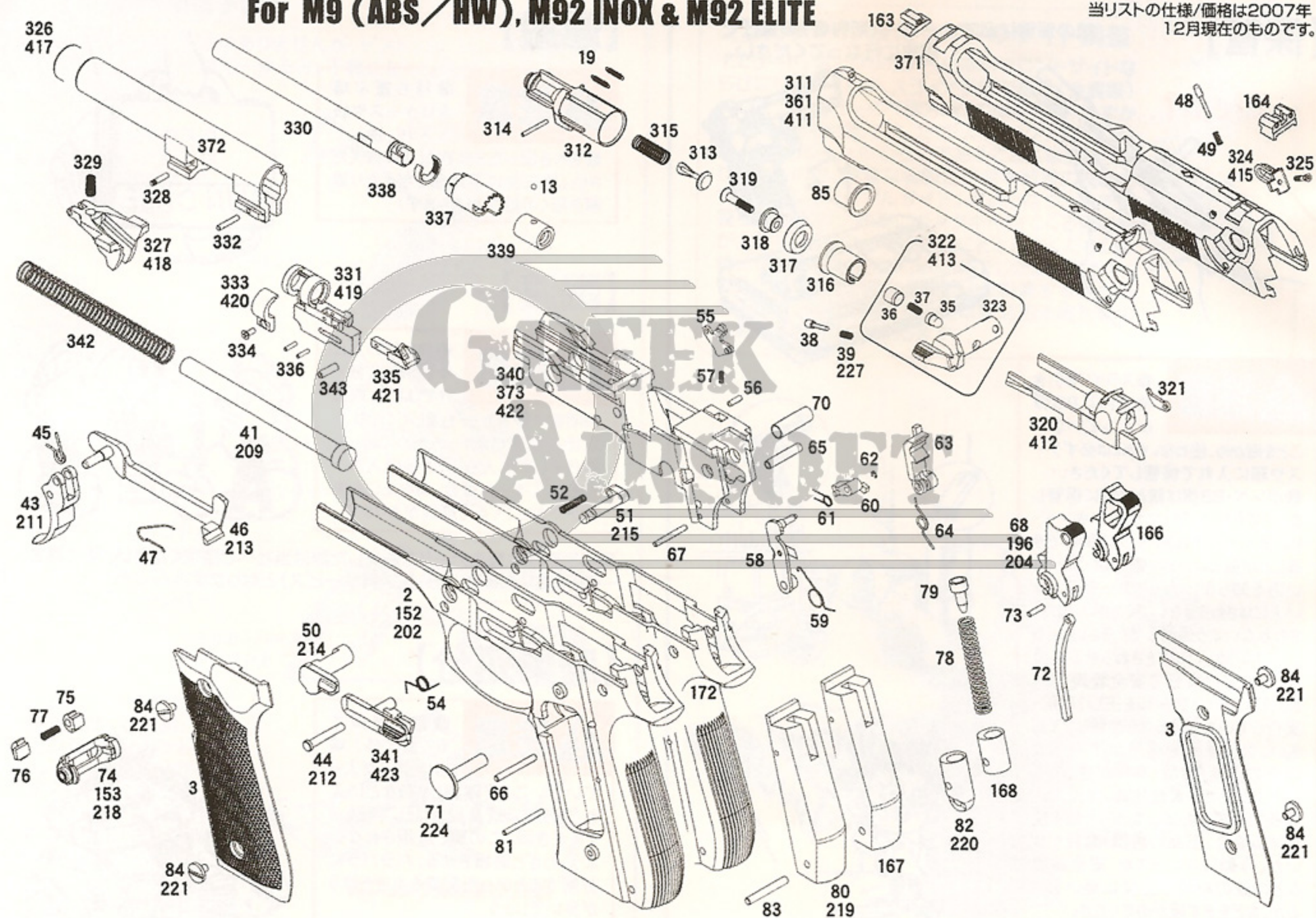
故障？

アフター

通販

For M9 (ABS/HW), M92 INOX & M92 ELITE

当リストの仕様/価格は2007年
12月現在のものです。



KSC純正部品以外のパーツ等の使用による作動不良・故障・事故においては、修理・交換等の責任は当社では負いかねます
仕様/価格は改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。表示のメーカー希望小売価格は消費税込みで、()内が本体価格です

左図は、M9 (ABS)、M9HW、M92イノックス、M92エリートのパーツを中心に構成されています。部品番号200番台までの部品は従来モデル(リアルライブショートリコイルのエクセレントタイプブローバック)との共通部品、300番台以降が新シリーズモデル(アウターライブショートリコイルの07ハードキック=ロングレンジシステム7)タイプの現行ブローバック専用部品です。ご注文の際は、ご自分のモデルの名称・部品形状等を、図とリストでよく確認し、間違えないようご注意ください。

■シリーズ共用 & ブラックパーツ

	5%税込価格 (本体価格)
3 グリップ(L/Rセット)	¥ 840 (800)
13 アジャストボール	(φ2) ¥ 53 (50)
19 シリンダースプリング(×2)	1コ ¥ 105 (100)
38 セフティディテント	¥ 158 (150)
39 セフティディテントスプリングB	¥ 53 (50)
41 リコイルスプリングガイドB	¥ 1,050 (1,000)
43 トリガーB	¥ 525 (500)
44 トリガーピンB	¥ 105 (100)
45 トリガースプリング	¥ 315 (300)
46 トリガーバーB	¥ 840 (800)
47 トリガーバースプリング	¥ 210 (200)
48 トリガーバーディテント	¥ 105 (100)
49 トリガーバーディテントスプリング	¥ 53 (50)
50 ディスアッセンブリーレバーB	¥ 525 (500)
51 ディスアッセンブリーボタンB	¥ 420 (400)
52 ディスアッセンブリースプリング	¥ 53 (50)
54 スライドストップスプリング	¥ 210 (200)
55 セフティリンク	¥ 210 (200)
56 セフティリンクスクリュー	(HS/M2×7) ¥ 53 (50)
57 セフティリンクスプリング	¥ 53 (50)
58 インパクトフレームユニット	¥ 840 (800)
59 インパクトフレームスプリング	¥ 105 (100)
60 インパクトハンマー	¥ 263 (250)
61 インパクトハンマースプリング	¥ 210 (200)
62 インパクトハンマーEリング	(E1.2) ¥ 53 (50)
63 シアー	¥ 315 (300)
64 シアースプリング	¥ 105 (100)
65 シアースリーブ	¥ 158 (150)
66 シアーピン	¥ 105 (100)
67 スプリングハンガーピン	¥ 105 (100)
70 ハンマースリーブ	¥ 210 (200)
71 ハンマーピンB	¥ 420 (400)
72 ハンマーストラット	¥ 630 (600)
73 ハンマーストラットピン	(SP2×8) ¥ 53 (50)
74 マガジンキャッチB	¥ 420 (400)

	5%税込価格 (本体価格)
75 マガジンキャッチブッシングR	¥ 105 (100)
76 マガジンキャッチブッシングL	¥ 105 (100)
77 マガジンキャッチスプリング	¥ 53 (50)
78 メインスプリング	¥ 315 (300)
79 メインスプリングリテーナー	¥ 210 (200)
80 メインスプリングハウジングB	¥ 840 (800)
81 メインスプリングハウジングピン	¥ 105 (100)
82 ランヤードループB	¥ 420 (400)
83 ランヤードループピン	¥ 105 (100)
84 グリップスクリューB(×4)	1コ ¥ 158 (150)
85 スライドブッシング	¥ 420 (400)
312 シリンダー07	¥ 840 (800)
313 プラグ07	¥ 315 (300)
314 プラグピン07	¥ 105 (100)
315 プラグスプリング07	¥ 158 (150)
316 ピストン07	¥ 840 (800)
317 ピストンリング07	¥ 525 (500)
318 ピストンヘッド	¥ 210 (200)
319 ピストンヘッドスクリュー	¥ 53 (50)
320 プリーチ07B	¥ 1,050 (1,000)
321 セフティカム07	¥ 210 (200)
322 セフティレバーL07Bセット	¥ 788 (750)
[323. セフティレバーL07B、35. ファイアリングピンストライカー、 36. 同スリーブ、37. 同スプリングのセット]	
324 セフティレバーR07B	¥ 315 (300)
325 セフティレバースクリュー07B	¥ 53 (50)
327 ロッキングブロック07B	¥ 420 (400)
328 ロッキングブロックピン	¥ 53 (50)
329 ロッキングブロックスプリング	¥ 105 (100)
330 インナーバレル07	¥ 1,470 (1,400)
331 インナーバレルガイドB	¥ 630 (600)
332 インナーバレルガイドピン	¥ 53 (50)
333 インナーバレルストッパーB	¥ 210 (200)
334 インナーバレルストッパースクリュー	¥ 53 (50)
335 フィーディングランプB	¥ 210 (200)
336 フィーディングランプピン(×2)	1コ ¥ 53 (50)
337 アジャストリング07	¥ 315 (300)
338 アジャストリングガイド07	¥ 210 (200)
339 ラバーチェンバー07	¥ 315 (300)
340 インナーフレームB	¥ 1,785 (1,700)
341 スライドストップ07B	¥ 525 (500)
342 リコイルスプリング07	¥ 420 (400)
343 インナーバレルガイドスリーブ	¥ 105 (100)

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

パーツリスト II

■M9パーツ

	5%税込価格 (本体価格)
2 M9 ABSフレーム (グリップナットつき)	¥ 4,200 (4,000)
68 M9 リングハンマー (マーキングあり)	¥ 630 (600)
311 M9 ABSスライド07B	¥ 4,200 (4,000)
326 M9/92ノーマルアウターバレル07B	¥ 1,470 (1,400)

■M9ヘヴィーウェイトパーツ

152 M9 HWフレーム (グリップナットつき)	¥ 5,250 (5,000)
153 M9 HWマガジンキャッチ	¥ 420 (400)
361 M9 HWスライド07	¥ 5,250 (5,000)

■M92シルバーパーツ

202 M92フレームS	〈メッキ〉 ¥ 5,250 (5,000)
204 M92リングハンマーS	〈メッキ〉 ¥ 840 (800)
209 リコイルスプリングガイドS	〈SUS〉 ¥ 1,470 (1,400)
211 トリガーS	〈メッキ〉 ¥ 735 (700)
212 トリガーピンS	〈SUS〉 ¥ 210 (200)
213 トリガーバーS	〈メッキ〉 ¥ 1,155 (1,100)
214 ディスアッセンブリーレバーS	〈メッキ〉 ¥ 735 (700)
215 ディスアッセンブリーボタンS	〈メッキ〉 ¥ 630 (600)
218 マガジンキャッチS	〈メッキ〉 ¥ 630 (600)
219 メインスプリングハウジングS	〈メッキ〉 ¥ 1,155 (1,100)
220 ランヤードループS	〈メッキ〉 ¥ 630 (600)
221 グリップスクリューS (×4)	〈SUS〉 1コ ¥ 263 (250)
224 ハンマーピンS	〈SUS〉 ¥ 630 (600)
227 セフティディテントスプリングS	¥ 53 (50)
411 M92 ABSスライド07S	〈メッキ〉 ¥
412 プリーチ07S	〈素地〉 ¥ 1,050 (1,000)
413 セフティレバーL07Sセット	〈メッキ〉 ¥ 1,050 (1,000)
(414.セフティレバーL07S、35、36、37のセット)	
415 セフティレバーR07S	〈メッキ〉 ¥ 473 (450)
417 M92ノーマルアウターバレル07S	〈メッキ〉 ¥
418 ロッキングブロック07S	〈素地〉 ¥ 420 (400)
419 インナーバレルガイドS	〈素地〉 ¥ 630 (600)
420 インナーバレルストッパーS	〈素地〉 ¥ 210 (200)
421 フィーディングランプS	〈素地〉 ¥ 210 (200)
422 インナーフレームS	〈素地〉 ¥ 1,785 (1,700)
423 スライドストップ07S	〈メッキ〉 ¥ 735 (700)

■M92ブリガデールパーツ

163 タクティカルフロントサイト	〈ポスト/白点〉 ¥ 525 (500)
164 タクティカルリアサイト	〈白点2〉 ¥ 630 (600)
166 スケルトンハンマー	¥ 630 (600)

5%税込価格 (本体価格)

167 フラットボトムハウジング	¥ 840 (800)
168 ハウジングエンド	¥ 420 (400)

■M92エリートパーツ

172 エリート フレーム (ABS)	(グリップナットつき) ¥ 4,200 (4,000)
371 エリートスライド07 (ABS)	¥
372 エリートショートアウターバレル07 (シルバー) ..	¥
373 エリートインナーフレーム	¥

■M92エリート1A/バーテック (HW) パーツ

181 VTフレーム (ABS)	¥ 4,200 (4,000)
182 VTリコイルスプリングガイド	¥ 420 (400)
183 VTトリガー	〈スリム〉 ¥ 525 (500)
185 VTハウジング	¥ 840 (800)
186 VTグリップ (L、R)	¥ 840 (800)
187 ショートグリップスクリュー (×4)	1コ ¥ 158 (150)
193 VTフレームHW	¥ 5,250 (5,000)
195 VTフロントサイト	〈パートリッジ/白点〉 ¥ 525 (500)
196 VTリングハンマー (マーキングなし)	¥ 630 (600)
381 VTスライド07HWセット	¥
[382 VTスライド07HW	
[192 VTエキストラクター	
¥ 315 (300)]	
383 VTショートアウターバレル07	¥
391 1Aスライド (ABS)	¥

■M92エリートII専用パーツ

232 E2フレーム	¥ 5,250 (5,000)
233 E2フロントサイト	〈ポスト/白点なし〉 ¥ 630 (600)
234 NVリアサイト	〈アルミ削り出し/白点なし〉 ¥ 2,100 (2,000)
235 NVリアサイトスクリュー	¥ 53 (50)
237 ヘキサゴングリップスクリュー (×4) ...	〈SUS〉 1コ ¥ 315 (300)
491 E2スライド07 (シルバー)	〈メッキ〉 ¥
492 E2アウターバレル07 (シルバー)	〈角エッジ〉 ¥

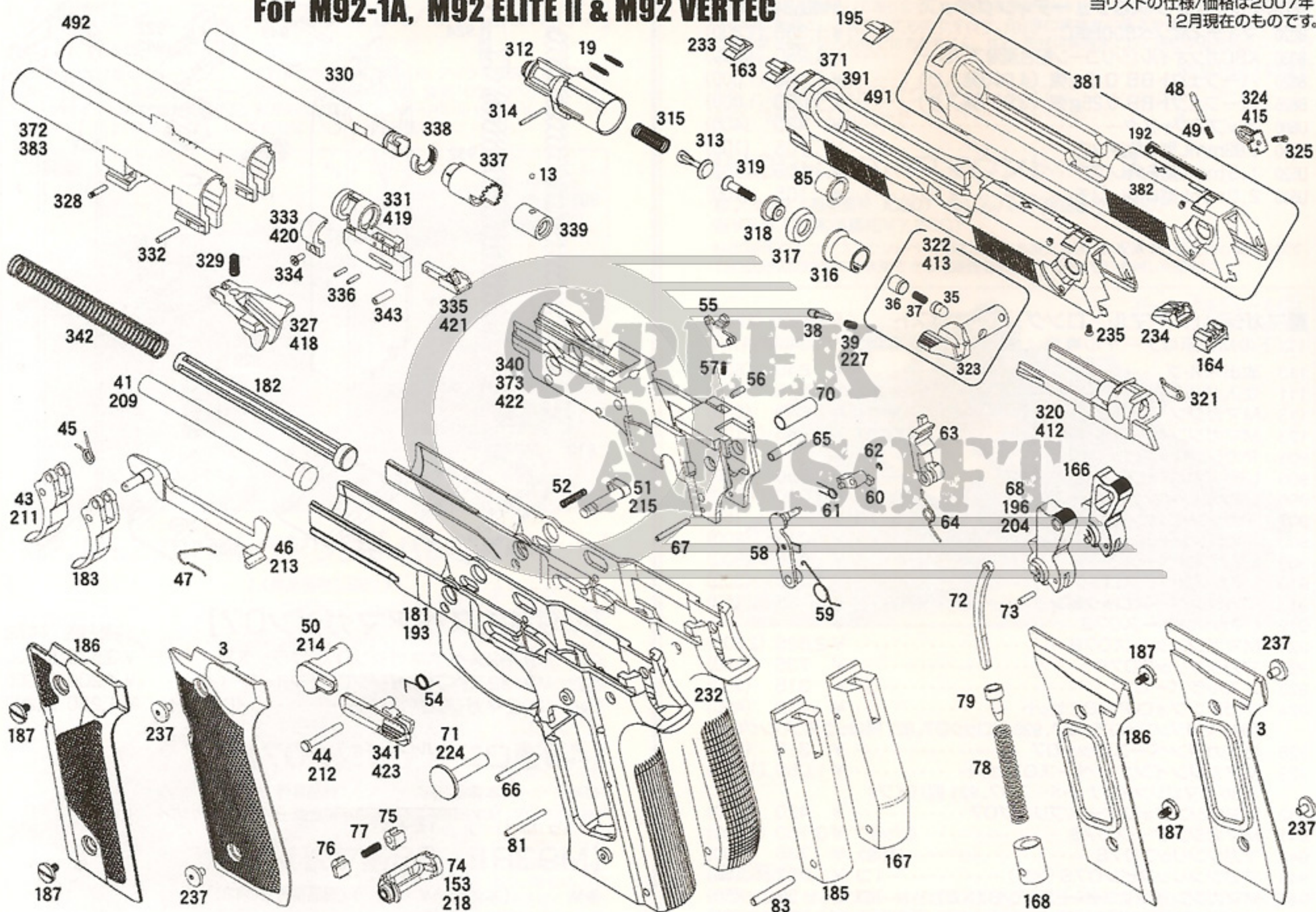
右図は、M92エリート1A、M92エリートII、M92バーテックのパーツを中心に構成されています。部品番号については前ページの説明と同様です。M9/M92シリーズは、機種によって類似形態の別パーツを標準装備としている場合があります (例、フレーム、スライド、フロントサイト、リアサイト、トリガー、ハンマー等)。ご注文の際は、図とリストでよくお確かめのうえ、間違えないようご注意ください。

KSC純正部品以外のパーツ等の使用による作動不良・故障・事故においては、修理・交換等の責任は当社では負いかねます
仕様/価格は改良のため予告なく変更する場合があります。ご了承ください。表示のメーカー希望小売価格は消費税込みで、()内が本体価格です



For M92-1A, M92 ELITE II & M92 VERTEC

当リストの仕様/価格は2007年
12月現在のものです。



使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

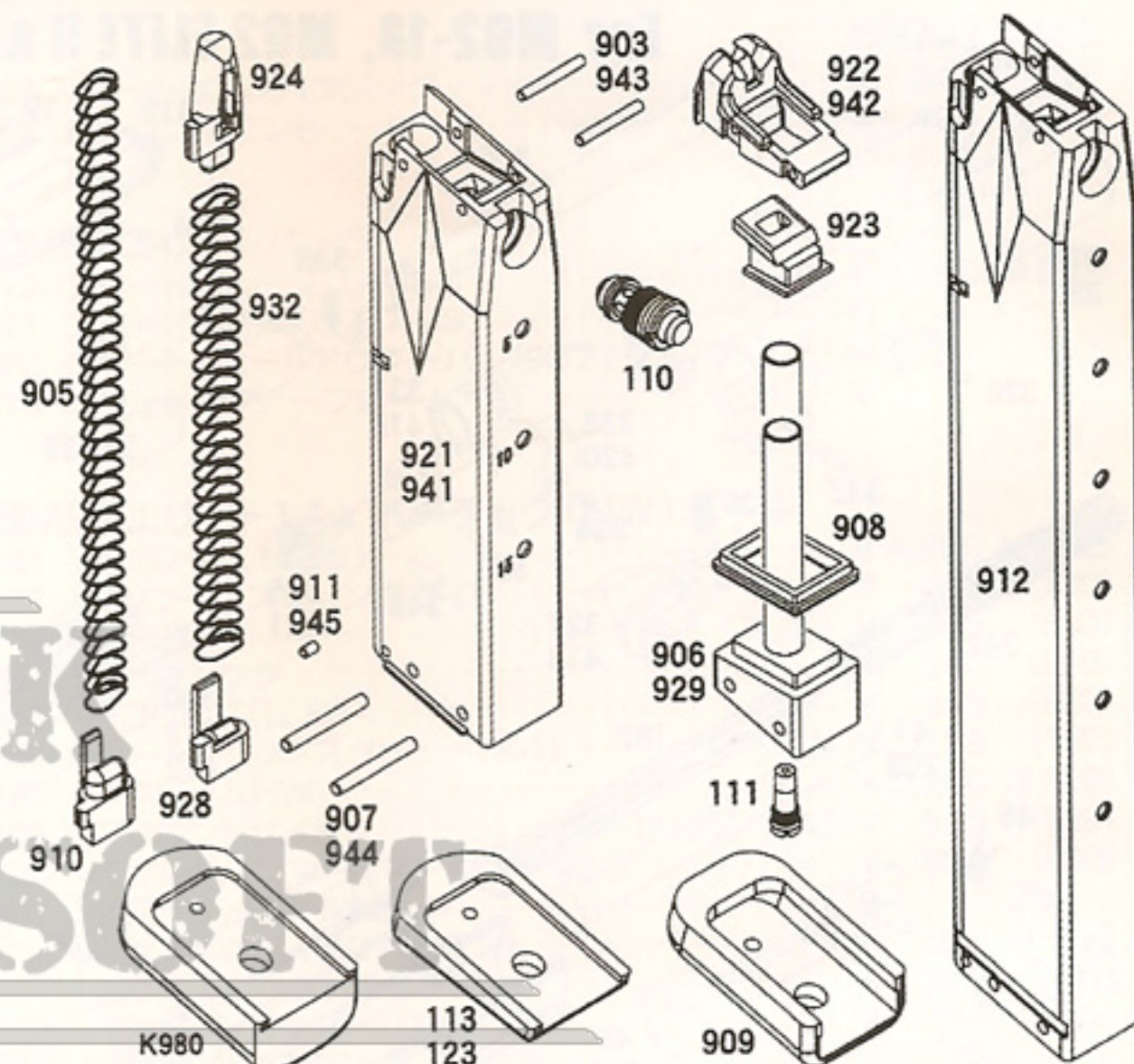
パーツ&アクセサリ

■メインテナンス&シューティンググッズ

	5%税込価格 (本体価格)
B020 マイティボンベ500HFC	¥ 1,365 (1,300)
B030 KSCガンオイル(シリコン配合潤滑スプレー)	¥ 1,260 (1,200)
B820 パーフェクトBB 0.2g弾 (4,000発入り)	¥ 1,050 (1,000)
B825 パーフェクトBB 0.25g弾 (3,000発入り)	¥ 1,050 (1,000)
U500 ポップアジャスター	¥ 420 (400)
U510 0.89mmL型6角レンチ	¥ 105 (100)
U520 1.5mmL型6角レンチ	¥ 105 (100)
U530 2.0mmL型6角レンチ	¥ 105 (100)

■マガジン(ノーマル/ロング)パーツリスト

	5%税込価格 (本体価格)
(以下のM表示はノーマル専用、L表示はロング専用、表示なしは共用)	
110 放出バルブ	¥ 840 (800)
111 注入バルブ	¥ 315 (300)
113 MマガジンベースB	¥ 840 (800)
123 MマガジンベースS	¥ 1,155 (1,100) <メッキ>
903 マガジンリップピン(×2)	1コ ¥ 53 (50)
905 Lマガジンフォロアースプリング	¥ 630 (600)
906 Lマガジンインナーベース	¥ 1,050 (1,000)
907 マガジンインナーベースピン(×2)	1コ ¥ 53 (50)
908 マガジンシール	¥ 210 (200)
909 Lマガジンベース	¥ 840 (800)
910 Lマガジンベースロック	¥ 315 (300)
911 マガジンベースロックピン	¥ 53 (50)
912 Lマガジンケース07B	¥
921 Mマガジンケース07B	¥ 2,625 (2,500)
922 マガジンリップ07B	¥ 735 (700)
923 ノズルラバー07	¥ 315 (300)
924 マガジンフォロアー07セット	¥ 420 (400)
[925 マガジンフォロアー07、926 同ロック07、927 同ロックスプリング07]	
928 Mマガジンベースロック07	¥ 315 (300)
929 Mマガジンインナーベース07セット	¥ 1,050 (1,000)
[930 Mマガジンインナーベース07、931 同パイプ]	
932 Mマガジンフォロアースプリング07	¥ 420 (400)
941 Mマガジンケース07S	¥ 3,150 (3,000) <メッキ>
942 マガジンリップ07S	¥ 735 (700) <素地>
943 マガジンリップピン07S(×2)	1コ ¥ 53 (50)
944 MマガジンインナーベースピンS(×2)	1コ ¥ 53 (50)
945 MマガジンベースロックピンS	¥ 53 (50)



【M9/92スペアマガジン07】

	5%税込価格 (本体価格)
G920 M9/92スペアマガジン07(ブラック)	¥ 3,675 (3,500)
G928 M9/92スペアマガジン07(シルバー)	¥ 4,200 (4,000)
K980 M92マガジンバンパー	¥ 1,260 (1,200)

【48連ロングマガジン07】

●¥ (本体価格¥) <商品番号 G045>
M9/M92系、M93RII系共用可能な亜鉛合金一体構造型マガジン。

【M93RII 38連マガジン】

●¥ (本体価格¥) <商品番号 G042>
M9/M92系にも共用可能。

【M9/M92エアフォースサイレンサー38M07】

●¥ (本体価格¥) (商品番号 E921)

核搭載戦略爆撃機のクルー用としてUS戦略空軍が正式採用した、ナイツ社開発／AWC社製造のミリタリーサイレンサー。チューブ径38mm、全長148mm、重量108gのヘヴィーデューティー仕様です。なお、装着時は下記、別売のエクストラアウターバレルセット¥ (本体価格¥)、単品¥ (本体価格¥) が必要です。

装着例



【M9/M92エクストラアウターバレル07セット】

●¥ (本体価格¥) (商品番号 L921)

装着例



先端にアクセサリ装着用のネジ山が切られた「エクストラアウターバレル」と、ネジ山保護用の「マズルガード」のセット販売。サービス価格で設定しました(単品価格は下記参照)。「マズルガード」はアウターバレルとスライドのすき間に入り込んでガタを止める形状を持っており、両者のガタツキをなくすことで命中精度の向

上をはかった設計をしてあります(高精度BB弾使用時に効果を発揮)。ただし、この機構はオマケ的な要素として採用したものですので、BB弾の真球度の低さや直径のバラツキから来る悪影響を補い切るものではありません。なお、形状は実銃用として実在するカスタムパーツを参考にしています。

5%税込価格(本体価格)

300 M9エクストラアウターバレル07 ¥

302 M9マズルガード ¥

【M93Rスコープマウントベース】

●ブラック(商品番号 J030) ●シルバー(商品番号 J040)

各¥7,875(本体価格¥7,500)

M93R用のスコープマウントベースは、M9にも使えるように配慮のうえ設計してあります。(当社以外の92系にも装着できる可能性もありますので、ぜひお試しください。)



●お知らせ

マガジン類、サイレンサーなどのマズルアクセサリ類につきましては、07HKタイプができあがりしだい、順次発売してゆく予定です。もうしばらくお待ちください。

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通販

ワンポイントクリニック (故障かなと思ったら)

現 象	原 因	対 処 方 法
マガジン キャッチが かからない	指定数を超える弾が入っている マガジンケースの変形 マガジンキャッチの摩耗	指定弾数以内にへらす(無理して押し込むとシリンダー部やスライド等の破損・変形につながるので注意) いずれの場合も新品に交換 (スプリングのヘタリが原因の時もあります)
BB弾が薬室に 入って行かない	マガジンリップの変形 マガジンフォロアーの変形	いずれの場合も新品に交換 (BB弾の変形が原因の時もあります)
トリガーが 空振りする	セフティがかかっている トリガーバーSPの破損	セフティレバーを上げて解除 新品に交換(SPIはスプリングの略称)
トリガーが引け ない・戻らない (ハンマーが落 ちない)	シアー周辺部品の変形・摩耗 トリガースプリングの異状 トリガーバーの変形・摩耗 トリガーバー関連部品の異状	いずれの場合も新品に交換 どの部品が悪いかわからない時は修理に提出 (スプリングの場合、変形していない時は ヘタリ=バネの弱化が原因のときもあります)
ハンマーが 起きない	スライド後退(ガス圧)不足 ハンマー/シアーの変形 トリガーバーの異状	ガス補充。弾倉の冷えを改善(7ページ参照) いずれも新品パーツに交換 あるいは修理に提出
DA時ハンマー の落ちがはやい	トリガーバー/ハンマー/トリ ガーバーSPの変形・摩耗	いずれの時も不良パーツを新品に交換 (DA=ダブルアクション)
デコッキング しない (セフティが かからない)	セフティレバー、セフティリンク、 セフティカム、シアー、トリガー バー、その他の関連部品の変形・ 摩耗	いずれも不良パーツを 新品に交換。 不良部品が不明な時は 修理に提出
デコッキングさ せると暴発する	インパクトハンマー/同SP/ セフティリンクの摩耗・変形	いずれの時も不良パーツを 新品に交換
BB弾が 発射しない (ハンマーが 落ちてガス が出ない)	ガス切れ、ガスもれ ガスのパワー過剰 プラグの異状 ラバーチェンバー部での停弾 マガジン装着不良 マガジン内での弾づまり インパクトハンマー作動不良	マガジンにガスを注入する。ガスもれの際、オイルをつけても改善できない時は修理に提出 真夏の屋外など高温の環境によるガス圧の異状上昇が原因。ガスをいったん放出しマガジン温度を下げて再注入 新品パーツに交換 ホップアップの頂のワンポイントクリニック参照(15ページ) 正しくロックするまでマガジンを押し込む 異物の混入、マガジンフォロアーの変形、BB弾が小さい、などが原因。異物は取り除き、新品に交換 不良パーツを交換(関連部品に異状がある場合もあります)
弾が銃口から ポロツと落ちる	ラバーチェンバーの摩耗 2発以上送弾してしまう	新品に交換 ブリーチスクリューのゆるみ、マガジンリップかフォロアーの変形が主原因。異状パーツを交換
弾道がバラつく (弾道が曲がる、 命中精度が 悪くなる)	BB弾の異状 バレル関連部品の異状 部品相互のナラシ不足 ホップアップ調整不良 グリップホールドが甘い	弾の大きさのバラツキ、キズ、変形がなく、真球度の高いものを選ぶ。KSC純正BB弾を使用 ラバーチェンバー、インナーバレル内部にキズ、変形がある場合は、新品パーツと交換 スライドとフレーム、スライドとバレルなど可動部の動きを、注油・水ペーパー等による磨きで滑らかにする ホップアップの頂の調整と試射セクション(14ページ)参照 手首がぐらつかないようにしっかりとぎって撃つ。ツーハンドホールドがベター

★表記以外の故障の場合、単独の原因ではなく大半が複合の原因によるものです。そのため対処方法を断定できません。お買い上げのお店へお持ちいただくか当社へ直接お送りください。
★新品パーツと交換する場合、分解・組み立てによほど自信がある以外は、お買い求めの販売店かKSCに修理依頼をしてください。無理な分解・組み立てによる新たな破損、パーツの紛失、組み違いによる新たな不調を引き起こす要因となります。

★エアガンの主要材質であるプラスチック、Znダイカスト(亜鉛合金)、ゴム類は耐久性(強度)の低い素材です。そのためそれらで製造された部品(特にガスブロウバックに関連する可動部品)は耐用期間に限りがあります。消耗品とお考えいただき、ご了承ください。なお耐用期間は同一の部品でも使用回数、メインテナンスの頻度、管理状態によって大幅に異なります。

エアガンは100%修理可能です。動かなくなったからといって捨てたり押入れにしまいこむ前に、もう一度元気にしてあげてください



現 象	原 因	対 処 方 法
弾速が遅い (射程が短くなった)	ガス量不足/パワー不足	ガスをマガジンに補充する
	マガジンの冷えすぎ	掌で温める、しばらく放置するといった無理のない方法で常温にもどす(=ガス圧を回復させる)
	ラバーチェンバーの異状	オイルがついていれば綿棒などで拭き取る。摩耗・軟化・膨張・変形している時は新品パーツに交換
	インナーパレルの汚れ	綿棒などで拭き取る
	BB弾が小さすぎる	適正のBB弾=KSC純正のものにかえる
	ピストン部のOリング類摩耗	新品パーツに交換(単にオイル切れの場合もあります)
	シリンダーのヒビ割れ	新品パーツに交換
	ピストンヘッドスクリューのゆるみ	しっかり締めなおす。(場合によっては微量のネジロックで固定しても良い)
	ホップアップ調整のしすぎ	アジャストリングを右方向にまわす(ホップアップの項参照)
	ノズルラバーの変形・摩耗	ガスもれがおこることで弾速が低下するので新品と交換
	プラグの異状	新品に交換(スプリングに原因があることもあり)
フルオートに	ディスコネ関連部品の不良	新品パーツに交換
弾が出たり出なかったり2発同時にしたりする	マガジンの冷えすぎ	常温になるまで放置するか掌であたためる
	ピストンヘッドスクリューのゆるみ	しめなおす
	BB弾の不良・変形	正常なBB弾のみ使用する
	マガジンの不良・破損	マガジンリップかマガジンフォロアーの変形が大半の要因なので異状パーツを新品に交換
スライド ストップが かからない (スライドの 動きが悪い /閉鎖不良 がおきる)	ホップアップのかけすぎ	アジャストリングを少し右方向にまわす
	弾倉の冷えすぎ/ガス量不足	常温にもどるまで使用を中断しガス圧の回復をはかる。ノズルラバー部に注油する。ガスを補充する
	ピストン部のオイル切れ	オイルをさしても改善できない場合、Oリングの劣化に原因があることが多い→新品に交換
	ピストンヘッドスクリューのゆるみ	しっかり締めなおす
	シリンダーのヒビ割れ	新品パーツと交換
	トリガーバーの作動不良	スライドの動きにデメリットになるようなキズがないかチェック→キズ等があれば新品パーツと交換
	マガジンフォロアー摩耗	新品パーツと交換(フォロアーが正常位置まで上がらない時は装弾部をクリーニングする)
	マガジンのノズルラバー異状	オイルをさしても改善できない時は新品パーツと交換
	スライドレール部のネバリ	スライド/フレームのレール部に注油しても改善できない時は修理に提出
	ピストンリングの変形・はずれ	スライドが途中で止まってしまう時はリングとシリンダーが噛んでいる可能性あり。リングを新品に交換
引金をひくと ガスが全部でる	スライドストップSPの変形	新品に交換
	グリップホールドが甘い	手首にしっかり力を入れてグらつかないよう固定して撃つ。ツーハンドホールドが理想的
マガジンに ガス注入できない	マガジン内のガス圧不足	ガスを補充し、マガジンが冷えている場合は常温にもどす
	ピストン部のOリングの劣化	注油後も改善できない場合は新品と交換。シリンダーがヒビ割れしていることもあるので要チェック
	マガジンの温まりすぎ	放出バルブを押してバルブを開放し内圧を下げる。マガジン温度を常温にもどしてから再注入
マガジンからの ガスもれ	ボンベ内のガス量/圧力不足	新しいボンベを使う
	注入バルブの破損	新品パーツと交換
	オイル不足による密閉不良	オイルを注入(メインテナンスのページ参照)
	注入/放出バルブの破損	新品パーツと交換
	放出バルブのOリング冷却収縮	冷えすぎでOリングが収縮しシールド不良になった時は、バルブのシャフトを引っぱり出し、マガジン温度を正常にしたのち使用

使用前

マナー

操 作

ホップ

手入れ

分 解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通 販

アフターサービス (修理のお申し込みは…)

可能な限りの迅速な対応を
させていただきます

- 銃が不調の時は「ワンポイントクリニック」でチェックしてください。それでも改善できない場合は、お買い上げ店にお持ちいただくか当社へお送りいただくかのいずれかの方法で、修理申し込みをしてください。
 - 具体的な故障内容、修理を希望する内容、予算に限りがある時は修理費用限度額、お客様のお名前・ご住所・お電話番号を明示してください。
 - 当社へお送りいただく場合は、宅配便か郵便小包でお送りください。原則としてお送りいただく際の送料はお客様のご負担となります。
 - 有料の場合の修理終了時には、代金引換便にて発送します。
 - 当社到着後1週間以内で発送できるよう修理作業を行なっていますが、夏休み・年末年始、修理申込多数時は、2～3週間かかる場合もあります。ご了承ください。(部品品切れ等でそれ以上かかる時はご連絡します。)
 - 修理品ご返却時には必ず、修理内容・代金等の詳細を記した「修理カード」を添付していますので、受領時にご確認ください。
 - 万一初期(新品)不良があった場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。当社での直接対応をお望みの際は、不良箇所の改善はもちろん無償ですが、送料のみご負担いただくことになります。(ご注意:通常、専門店様では、外観や作動をお客様立ち合いのもとにチェックしたうえで販売するというのが一般的です。通信販売も同様で、お客様にかわって担当者が外観・作動をチェックし異状がないことを確認したうえで発送するというのが基本となっているようです。ところがインターネットを含む通販業者の一部には、初期的トラブル時やアフターサービスの対応を行わない所もあるようです。以上のことから、通販でご購入の際は、万一の場合にも対応していただける信頼できる業者様からのご購入をお勧めします。)
- ★修理申し込み時には、右の表内容に準じて明示いただくか、コピー(拡大可)して記入し、修理品にご同梱ください。

送り先: 〒400-0111 山梨県甲斐市竜王新町1852-6

KSC アフターサービス部 (電話受付10時～5時)

TEL. 055-260-7601 FAX. 055-279-0098

- 安全性に問題のある改造品、改造パーツ組込製品の修理はお受けできません。**やむなく修理せざるを得ない場合、それらの部品をすべてKSC純正品にかえさせていただき、改造パーツは処分させていただきます(その際の部品代金は有料となります)。



警告

当モデルに限らず、市販カスタムパーツのなかで銃の主要部品(スライド、フレーム、薬室部一体型銃身など)を金属で製作したものが一部で出廻っているようですがそれらを装着すると、銃刀法上での違法品という扱いを受ける可能性があります。(特に拳銃はその可能性が高く、)最悪の場合は処罰されることも予想されますので、絶対使用しないでください。また、当社純正品以外のカスタムパーツを取り付けた場合、不調を招くこともあります。ご注意ください。なお、当社純正品以外の部品に直接的・間接的故障原因があると想定された場合、メーカー責任の範囲外にあるものと判断させていただき、アフターサービスの対象から外させていただきます。いっさいの修理はお受けいたしませんのでご了承ください(上記項目もよくお読みください)

(コピーしてお使いください。)

KSC製品 修理依頼書

年 月 日

氏 名		TEL	
		メンバーズ No.	
住 所	〒 -		

銃 名	
故障内容	
修理(部品交換)の希望内容(故障箇所以外のご希望があれば書いてください)	
(修理費用限度額、その他連絡内容)	

お近くにKSC製品取扱店がない時は...

通信販売のご案内です。品切れ時以外、翌営業日には発送します

メールアドレス: business@ksc-guns.co.jp



KSCへ直接、商品ご注文の場合、右の表内容に準じてメモ等に明記いただくか、表をコピー(拡大可)して記入し、ご同封(着払い便希望の場合はFAX)ください。年末年始等の長期休暇直後や品切れ時以外は、受理日(振込の場合は入金確認日)の翌営業日には商品を発送します。(土・日・祝祭日定休/10AM~5PM受付)

- エアガン購入時は、都道府県条例等の関係で年齢確認が必要なため、免許証等の公的証明書のコピーをご同封いただきます。詳細はTELにてご確認ください。
- 品切れの場合もあります。あらかじめ在庫の有無をご確認ください。
- ご注文時は商品名を正確にお書きください(特にバリエーションがある銃の場合は、銃身長・仕上色・材質等も商品名として表示しています。これを書き忘れるとご注文の品を特定できませんので、必ずお書きください)。あなたのお名前、お電話番号、ご住所も忘れず明記してください。(=郵便・FAX・メールの場合)
- お買上商品総額(税込み)が5千円以上の場合はDC、VISA、マスターカードのクレジットカードもご利用可能です(詳細は通販部にお問い合わせください)。
- お買上商品総額(税込み)が1万円以上の時は10%割引します(詳細下記参照)。

★前払い (現金書留/為替/銀行振込によるお申し込み)

- 上記内容に沿ってご注文いただきますが、送金額等に誤りがあると予定外の日数と費用がかかりますので、前もって通販部にご相談ください。
- お買上総額(税込み)が1万円以上の時は商品代金(税込み) + 一般発送諸費用 ¥850 (宅便送料+梱包費用+各費用消費税) の最終総額から10%割引した額をお送りください。
- お買上総額(税込み)が1万円未満の時は商品代金(税込み) + 一般発送諸費用 ¥850 (詳細前述。軽量商品の発送諸費用は¥300)をお送りください。

送り先: 〒400-0111 山梨県甲斐市竜王新町1852-6 KSC通信販売部
TEL. 055-260-7600 FAX. 055-279-0098 (電話受付10時~5時)

送金先(銀行振込口座): 山梨中央銀行数島支店 普通652277
株式会社ケーエスシー

★着払い (電話・FAX・メール(アドレス上記)によるお申し込み)

- 着払い便(代金引換便)をご利用希望の方は、電話・FAX・メールによるご注文もお受けします。(FAXの場合、上記注意事項を参照し、同様の内容を記入)
- お買上総額(税込み)が1万円以上の時は、商品代金(税込み) + 代引発送諸費用 ¥1,400 (宅便送料+代引手数料+梱包費用+各費用消費税) の最終総額から10%割引した額をお支払いいただきます。
- お買上総額(税込み)が1万円未満の時は、商品代金(税込み) + 代引発送諸費用 ¥1,400 (詳細前述) の合計額をお支払いいただきます。
- 着払いの場合、宅急便扱いとなり、低額商品や少数注文時でも代引発送諸費用は¥1,400かかってしまいます。このような時は前払いの方法をお勧めします。
- 申込受付後、再確認のお電話を差し上げる場合がありますので、10AM~5PMに通じるお電話番号を明記してください。この再確認の電話が通じなかった場合、身元確認ができなかったと見なし、ご注文はキャンセルとさせていただきます。(いたずら電話防止策として行なっていますのでご協力ください。)

(コピーしてお使いください。)

KSC製品(部品)注文書

年 月 日

※部品以外の製品ご注文の際は、表のパーツNo./パーツ名の項は無視してご記入ください

氏 名	年 齢	TEL	
		メンバーズ No.	
住 所	〒 -		

銃 名	パーツ No.	パーツ名 (税込価格)	個数	合計額
		(¥)		
		(¥)		
		(¥)		
		(¥)		
		(¥)		
		(¥)		
合計額(部品総額+発送諸費用)		部品総額(=小計) ¥		
¥		←		発送諸費用 ¥

連絡事項

使用前

マナー

操作

ホップ

手入れ

分解

保管他

パーツ

アクセ

故障?

アフター

通 販

OPERATOR'S MANUAL

KSC U.S. 9mm M9 SEMI-AUTOMATIC MILITARY AIR PISTOL

【SPEC.】 ●口径=9mm(6mmBB) ●全長=212(92EL)~217(M9ノーマル)mm ●重量=810g(ノーマル)

●装弾数24+1(薬室内)~ロングマガジン48+1発 ●使用パワーソース=KSCマイティボンベ(フロンHFC134a) ●機構=ガスブローバック/シングル&ダブルアクションセミオートマチック/リアルライヴデコッキング&セフティメカニズム/07ハードキック型ロングレンジピストンユニットシステム/リキッドチャージマガジンシステム ●材質=耐衝撃性ABS、Znダイキャスト、スチールプレスパーツetc.

【標準装備】 ●プリジジョン(精密)バレル ●ドラムクリックタイプ可変ホップアップメカニズム

【付属品】 ●0.25gBB弾100発 ●ホップアジャスター ●取扱説明書、エアガン警告カード、愛用者カード

KSC ホームページ

<http://www.ksc-guns.co.jp/>

メールでのお問い合わせ

business@ksc-guns.co.jp

●商品に関するお問い合わせや、本書内容でご不明な点がございましたら、KSC アフターサービス部へご連絡ください。●誤った取り扱い、改造を施した銃、分解・組み立て・改造時、等において生じた事故・故障・ケガ等につきましては、当社ではいっさいの責任を負いかねます。ご了承ください。本説明書内に記載の商品価格は、消費税込みのメーカー希望小売価格です。



株式会社 ケーエスシー

☎055-260-7600 FAX 055-279-0098

〒400-0111 山梨県甲斐市電王新町1852-6

